^{スキャンアプリケーション} KIP Scan Client

取り扱い説明書

(Ver. B. 06 2003. 10. 23)



このマニュアルについて

このマニュアルは、ScanClient のインストール方法、及び使用法についての説明をするものです。 ScanClient はマイクロソフト株式会社のオペレーションシステムである Windows 95/98 及び、 Windows NT4. 0/2000/XP に対応しています。

また、本マニュアルは、スタートボタンやタスクバーの使い方、マウスやキーボードの使用方法など、 Windows 95/98 あるいは Windows NT4.0/2000/XP の基本的な操作について、ユーザがすでにご存じである ことを前提に書かれています。

もし、このような操作がわからない場合は、Windows 95/98 または Windows NT4.0/2000/XP に付属している操作マニュアル等を参照してください。

※ Windows XP において、『簡易ユーザー切り替え』や『リモートデスクトップ接続』等の機能を使用し、 複数のユーザで複数の ScanClient を同時起動/使用することはできません。

使用許諾契約

[製品名:KIP Scan Client]

本製品をご使用になる前に必ずこの契約の記載内容をお読みください。 この使用許諾契約(以下「本契約」といいます。)は、下記の桂川電機のデジタル複写機関連製品(以下 「本製品」といいます。)に関して、お客様(個人または法人)と桂川電機株式会社(以下「弊社」といい ます。)との間に締結される法的な契約です。

本製品の構成は以下の通りです。

インストールディスク(CD-ROM) 1 ユーザーズマニュアル(上記 CD-ROM 内に記載)

上記「ソフトウェア」(以下「本ソフトウェア」といいます。)のディスクパッケージを開封することを もってお客様が本契約の条項に同意されたものとし、本契約が成立したものとします。お客様が本契約に 同意されない場合には、本パッケージを開封することなく未開封のまま上記構成品のすべてを直ちに購入 先へ返却し、領収証と引き替えにお支払済の代金をお受け取りください。本パッケージの開封後、または 本製品のご購入日から30日を経過した後は、ご返却できません。

1. ライセンスの許諾

弊社は、お客様に対し本契約に定める条件を遵守することを条件に、日本国内において本ソフト ウェアを使用するための譲渡不能の非独占的権利を許諾します。お客様は、本ソフトウェアを一台の コンピュータにおいてのみ使用することができます。

本ソフトウェアは、そのコンピュータの一時的なメモリ、すなわち RAM にロードされる場合、または 永久的なメモリ、例えばハードディスクや CD ROM その他記憶装置にインストールされる場合に コンピュータで「使用」されているものとします。

2. 著作権

本ソフトウェアおよびその複製物、並びに本製品に含まれるマニュアル等の文書類およびそれらの 複製物についての著作権、その他一切の権利は、桂川電機株式会社またはその供給者に帰属し、 それらは、著作権法並びにその他の無体財産権に関する法律および国際条約の規定によって保護 されています。従って、お客様は本製品を書籍や音楽レコードなどの他の著作物と同様に扱わ なければなりません。ただし、お客様は、(a) バックアップまたは記録保存用として本ソフトウェアを 1コピーだけ複製することができ、または(b) 原版をバックアップまたは記録保存用として保持する という条件で本ソフトウェアを一つのハードディスクに移すことができます。

3. 禁止事項

- お客様は、以下の行為を行わないものとします。
- (1) 本製品に含まれるハードウェアの一部もしくは全ての複製、改造または改造品の使用
- (2) 本契約に反する本ソフトウェアの複製および使用。
- (3) 本ソフトウェアの一部もしくは全ての修正、改変、結合、翻案。
- (4) 本ソフトウェアの逆コンパイル、逆アッセンブル、またはリバースエンジニアリング。
- (5) 本ソフトウェアもしくはその複製物またはその他本製品の一部または全部の再使用許諾、譲渡、 頒布、貸与、リース、その他第三者の使用のための措置。
- (6) 本製品に含まれるマニュアル等の文書類の複製、内容の転用。
- (7) 本ソフトウェアまたはその複製物からの Copyright 等の著作権表示、注釈、商標の除去や修正。

4. 保証範囲

本製品の保証範囲は、後記の「品質保証規定」によるものとします。

5. 有効期間

本契約の有効期間は、本契約の成立の時(お客様が本ソフトウェアのパッケージを開封した時)から、 お客様が本製品の使用を停止するまでとします。

- (1)前項にもかかわらず、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、または弊社の著作権を 侵害した場合には、弊社は、他の権利を害することなく本契約を解除することができます。 そのような場合、お客様は速やかにお客様のご負担で本製品および(あるならば)その複製物を 弊社に返却し、または破棄していただくものとします。
- 6. 一般条項

お客様および弊社は、本契約に関連して発生した紛争については、東京地方裁判所を第一審の管轄 裁判所とすることに合意します。 お客様が、本製品を日本国内で入手された場合の品質保証及びその他の特別条項については、以下の 『品質保証規定』の通りとします。

品質保証規定

お客様が日本国内で入手された本製品に関しては以下の保証のみが適用されます。なお、本製品の保証に 関する事項は弊社を通じてのみ対処されるものとします。

1. 品質保証

- (a)弊社は、本製品が付属の製品マニュアルに従って実質的に動作しない場合、または本製品に 含まれるソフトウェアの媒体、またはマニュアルに弊社の責による物理的な欠陥があった 場合には、本製品をご購入された日から90日間に限り、また、本製品に含まれるハードウェア に物理的または製造上の欠陥があった場合には、ご購入日から 6ケ月間に限り、弊社の判断に 基づき、交換、補修または代金返還のいずれかにより対応するものとします。
- (b) 上記(a) 項のいずれの対応も、お客様が本製品の購入書とともに損傷等のある本製品を弊社に返却 された場合にのみ提供されます。
- (c) 上記(a)項の事態が風水害、火災、地震、その他の災害、または第三者による行為その他の事故、 お客様の故意もしくは過失、誤用その他異常な条件下での使用において生じる等、弊社の責に 帰さない理由により生じた場合、弊社は、保証の責任を負わないものとします。なお、以下に 定める場合も保証の対象とはなりません。
 - ・お客様によるお買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の衝撃による故障。
 - ・改造、不当な修理、その他の取り扱いが適当でなかったことによる故障。
 - ・ハードウェアに関わる部品の紛失。
 - ・ハードウェアが接続されている他社製品の故障、不具合に起因する故障。
- (d) ハードウェアの保証期間満了後の障害、故障につきましては、弊社の判断により、有償にて修理 を致します。
- (e) 交換または修理後の製品の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日または交換、修補 された製品の引渡後30日間の満了日のいずれか遅く到来する日までとします。
- (f)弊社は、本ソフトウェア、その媒体または本製品に含まれるハードウェア、マニュアル、印刷物 及び本製品に関して、お客様の特定の使用目的に適合することを保証するものではなく、また 本保証規定に明示的に記載された以外、明示または黙示を問わず、一切本製品についての瑕疵 担保責任および保証責任を負いません。
- (g)法律上の請求の原因の種類を問わず、いかなる場合においても、弊社およびその供給者は、本製品の使用、または使用不能から生ずる本保証規定に規定されていないいかなる他の損害 (利益の損失、業務の中断、情報の損失、精神的損害、第三者からの損害賠償請求、または その他の金銭的損害を含み、かつこれらに限定されません。)に関して、一切責任を負わない ものとします。例え弊社がかかる損害の可能性について警告され、予見し、または予見すること が可能であった場合においても、同様とします。いかなる場合においても、本保証規定に基づく 弊社の責任は、本製品についてお客様が実際に支払った金額を上限とします。

桂川電機株式会社 146-8585 東京都大田区下丸子 4-21-3 目次

この取り扱い説明書をコンピュータ画面上で参照されるお客様は、下記の目次の 中から参照したい項目をクリックしてください。

その項目の参照ページが画面上に表示されます。

		ページ
1 业	み要な動作環境	8
2 K	IP Scan Client のインストール	9
2.	1 使用する SCSI ボードに関しての注意点	9
2. 2	2 Twain Driver のインストール	11
2. 3	3 KIP Scan Client のインストール	13
3 K	IP Scan Client の起動と終了	17
4 表	長示するファイルの種類設定	19
5 伯	存用フォルダの作成・削除	20
5.	1 フォルダの作成	20
5. 2	2 フォルダの削除	22
6 3		23
0 1		20
77	、キャンに関する操作説明	24
7.	1 原稿をスキャンしてファイルを作成する ――――――――――	24
7.2	2 スキャンの中断方法	29
	7.2.1 原稿をセットする前	29
	7.2.2 原稿をセットし、スキャン開始前に取り除いた場合 ――――	29
	7.2.3 スキャン中	30
7.3	3 各種スキャン設定を変更してスキャンする ———————————	31
	7.3.1 選択	32
	7.3.2 読取り開始モード	34
	A. スタートキー入力 ——————————	34
	B. オートスタート	34
	7.3.3 倍率設定	35
	7.3.4 画像タイプ	37
	7.3.5 解像度	37
	/.3.6 原稿	39
	A. モード	39
	B. サイズ	40
	C. 方向 ———————————————————————————————————	———— 41
	/.3./ 画質	42

A. 原稿種類	42
B. 地肌除去	43
C. ゴミ取り	44
D. スレッショルド	— 45
E. シャープネス	— 49
7.3.8 機能	— 50
A. ミラー	— 50
B. ネガ	— 50
7.3.9 原稿待ち	— 51
7.4 各種スキャン設定をスキャナ側から指定する	— 52
7.4.1 スキャナ本体側にスキャンモード(パネル設定)画面を表示させる ――	— 53
7.4.2 スキャンモード(パネル設定)画面の基本画面について ―――――	— 56
7.4.3 スキャナ本体側での各設定方法	— 57
A. 原稿設定 —————————————————————	— 57
B. 解像度設定および倍率設定	— 59
(1) 「解像度設定画面」と「倍率設定画面」の表示切替 —	— 59
(2)解像度設定	— 61
(3) 倍率設定	63
C. 画質設定 —————————————————————	68
D. 機能設定	— 74
7.4.4 一般の汎用スキャンアプリケーションの場合 ―――――――	77
7.5 エッジ除去機能	80
7.6 スキャンした画像をビューアで見る ―――――――――――――――	— 82
7.6.1 スキャン時に画像をビューアに自動表示させる	— 82
7.6.2 スキャン後の保存ファイルをビューアに表示させる	84
7.7 スキャンした画像を編集する	— 85
7.7.1 編集方法	— 85
7.7.2 各編集項目の説明	88
A. ゴミ取り	88
B. 選択範囲のクリア	90
C. 斜め補正	<u> </u>
(1)角度指定	<u> </u>
(2) 2 点間指定 ————————————————————	— 94
D. 回転 ———————————————————————————————————	<u> </u>
7.8 再スキャン	— 97
7.9 連続スキャン	<u> </u>
7.10 バッチネーミング機能を使用して連続スキャンをする ―――――――――	99
7.10.1 CSV ファイルを作成する	— 100
7.10.2 バッチネーミングを行う ――――――――――――――――	— 103
7.10.3 CSV ファイルを他のアプリケーションで作成する ――――――――	— 108
7.11 作成したファイルを削除する	— 111
7.12 メモリ設定	— 112
8 プリントに関する操作説明	—— 117
8.1 プリント機能を有効にする	— 117
8.2 出力するプリンタを選択する ————————————————————	— 118
8.3 ファイルを選択してプリントする ——————————————————	— 119
8.4 スキャンファイル作成時に同時にプリントする ――――――――――――	— 120

8.5	5 ヘッダの詞	設定	121
8.6	6 各種プリ:	ント設定を変更してプリントする ――――――――――	123
	8. 6. 1	出力サイズ	124
		A. オリジナル	124
		B. 倍率	125
		C. 定型サイズ(AO~A4, 36"x48", 36"x24", B1~B4)——	125
		D. カスタム	126
	8. 6. 2	紙種	——— 128
	8. 6. 3	給紙	——— 129
	8. 6. 4	回転	130
	8. 6. 5	折り機	131
	8. 6. 6	枚数	131
	8. 6. 7	用紙のカット方法 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	132
	8. 6. 8	スタンプ ――――	133
		A. スタンプするテキストの作成 ――――――――	134
		B. テキストの印字方法	137
		C. 各種スタンプ設定の説明	139
		(1) 「セット名」の保存と削除 ———————	140
		(2) 重ね合わせ	142
		(3) グレー	142
		(4) 回転 ————————————————————	143
		(5) ミラー	143
		(6) スケーリング ————————————————————————————————————	144
		(7) スタンプ位置 ―――	145
		(8) オフセット ——————————————	146
		(9) 枠 —————	147
		(10) 文字 ————————————————————	148
		(11) マクロ ——————————————	150
		(12) 画像(現在使用できません)――――――――	152
	8. 6. 9	ミラー	——— 153
	8. 6. 10	0 白黒反転	——— 153
	8. 6. 11	1 画像位置	154
9 E	ニーア・エー	ディタの登録 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	156
9 1	1 ビューア(の登録	156

9.2 エディタの登録 — 158

1 必要な動作環境

KIP Scan Client をインストールする PC のハードウェアは以下の条件を満たさなければなりません。

- ・OS(オペレーションシステム) IBM PC-AT 互換機 (DOS/V 機) で、Microsoft Windows 95、Microsoft Windows 98 および、Microsoft Windows NT 4.0/2000/XP の動作保証がされている機種
- Internet Explorer のバージョン
 KIP Scan Client のヘルプを参照するには Internet Explorer 4.01 SP2 以上が必要です。
 Internet Explorer のバージョンが古い場合はアップデートしてから KIP Scan Client を インストールしてください。
- CPU

Pentium II 300 MHz 相当以上を推奨

・システムメモリ

128 MB 以上を推奨

スキャン原稿のサイズによりメモリの増設が必要となります。

例) A0 サイズの原稿をスキャンする場合、32 MB のメモリがスキャン時に必要となります。 また画像編集を行う場合には、さらにその倍のメモリが必要となります。

・ハードディスク

2 GB 以上を推奨

2 KIP Scan Client のインストール

KIP Scan Client をインストールする前に、まずご使用のコンピュータに SCSI ボードを装着し、 SCSI ドライバ、TWAIN Driver をインストールする必要があります。

2.1 使用する SCSI ボードに関しての注意点

KIP Scan Client を KIP2000 シリーズスキャナと共に使用する場合、PC に装着する SCSI ボードとして <u>ADAPTEC 社の 2930U, 2940AU, 19160, 29160N</u> での正常な動作が確認されているので、いずれかを使用 して頂くようお願いいたします。

ご使用の PC の 0S が <u>Windows NT 4.0 / 2000 / XP</u> の場合は、KIP Scan Client のインストール CD に ある <u>Aspi レイヤー</u> というソフトをインストールしてください。 このソフトをインストールしないと、次手順でインストールする Twain Driver が正常に起動しない ので、必ずインストールされることをお願いいたします。

1) KIP Scan Client のインストールディスクを CD-ROM ドライブにセットし、フォルダ [Adaptec_ASPI4.71] 内の [aspiinst. exe] をダブルクリックしてください。

Adapted ASPI4 71				
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツ・	ール(①) ヘルプ(巴)		
4- 戻る ▼ ⇒ ▼ 🔁 🝳検索	🎦 フォルダ 🛛 🚳 履	應│哈哈×∝) =	
] アドレス(D) 🚞 Adaptec_ASPI4.71				▼ 於移動
フォルダ	×	名前	サイズ	種類
		 boos include apix46.vx_ aspi2k.sy_ aspi64.sys as	15 KB 12 KB 83 KB 240 KB 64 KB 17 KB 3 KB 48 KB 5 KB 23 KB 23 KB	ファイル フォルダ ファイル フォルダ VX_ファイル SY_ファイル システムファイル ジステムファイル アプリケーション アプリケーション システムファイル MS-DOS バッチファ アプリケーション DL_ファイル DL_ファイル DL_ファイル
		■ wnaspi46.dl_ ■ wnaspi64.dl_ ● wnaspi64.dll ● wnaspixp.dll ■ wowpost.ex_	23 KB 23 KB 44 KB 44 KB 4 KB	DL_ファイル DL_ファイル アプリケーション拡張 アプリケーション拡張 EX_ファイル
種類: アプリケーション サイズ: 64.0 KB		f	64.0 KB 📃 マ	イコンピュータ //

2) 下記のダイアログが表示されます。 [Install] をクリックして Aspi レイヤーをインストールしてください。



インストールが終了すると下記のメッセージが表示されます。
 [OK] をクリックしてください。



4) Aspi レイヤーを有効にするためには PC を再起動する必要があります。 [Reboot] をクリックして PC を再起動してください。

Reboot	system	
The ASP	ASPI layer on your system has I become effective, click Rebo	been updated. To make the new bot to restart your system.
NOT	E: Please remove the floppy o	liskette before restarting.
	Reboot	<u>E</u> xit

5) PC を再起動したら、次のページに進んで Twain Driver をインストールしてください。

2.2 Twain Driver のインストール

- 1) PC の CD-ROM ドライブにインストールディスクを挿入します。
- 2) インストールディスクの下記ディレクトリの "Setup. exe"をダブルクリックすると、Twain Drive のインストールプログラムが起動してインストールが開始されます。

¥KipScan¥Japanese¥TwainDriverx.x.x (x.x.xはTwain Driver のバージョンとなります。)

3) 「次へ」をクリックします。

ತಿನಿಕ	×
	TWAINドライバー セットアップ プロヴラムへようこそ。このプログラム lは、コンピュータに TWAINドライバー をインストールします。
	このセットアッププログ礼を実行する前に、すべての Windows プログ礼を必ず終了して下さい。
8	[キャンセル]をクリックするとセットアップを終了し、実行している プログヨを閉じます。 セットアッププログヨを続行するには、[次へ]をクリックします。
	警告: このプログラムは、著作権法および国際条約によって 保護されています。 このプログラム、またはその一部を無断で複製または配布す
	ることは、法律により禁止されています。
	〈 戻る(B) 【次へ(N) 〉 キャンセル

4) 同意書が表示されるので、内容をよく読んでから「はい」をクリックします。

同意書	×
以下の同意書をお読み下さい。	
同意書	
ご注意 このソフトウェアをご使用になる前に必ずすべての重要なデータ(コンピ ュータに接続されるフロッピーディスクやハードディスク等のメモリデバイ スの中のデータ)のバックアップを取ってください。 メモリデバイス中に保存されたデータが変更もしくは失われてもいっさい 責任を負いません。	7
ー・ 以上の同意書に同意されますか?同意される場合は、「はい」を炒っりして下さい。 もっトアっプを続けることができます。同意されない場合は、「いいえ」を炒っりして下さ い。もっトアっプは中断します。	
< 戻る(B) はい(Y) いいえ(N)	

 プログラムファイルがコピーされます。
 コピーが終了すると「セットアップ完了しました。」とメッセージが表示されるので、「OK」を クリックしてインストールを終了します。



2.3 KIP Scan Client のインストール

- 1) PC の CD-ROM ドライブにインストールディスクを挿入します。
- エクスプローラなどでインストールディスクの下記ディレクトリの "ScanClient. exe" をダブル クリックすると、KIP Scan Client の InstallShield ウィザードが起動してインストールが開始 されます。

¥KipScan¥Japanese¥ScanClientx.x.x.x (x.x.x.xは KIP Scan Client のバージョンです。)

3) 最初に下記の画面が表示されます。 「次へ」をクリックしてください。



4) 使用許諾契約を確認後、「はい」をクリックします。

InstallShield ウィザート	×
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	
契約の残りの部分を読むには、[Page Down]キーを押してください。 	
使用許諾契約	<u> </u>
本製品をご使用になる前に必ずこの契約の記載内容をお読みください。 この使用詳語契約(以下「本契約」としいます。)は、下記の桂川電機のデジタル複写機 関連製品(以下「本製品とといいます。)に関して、お客様(個人まだは法人)と桂川電 機株式会社(以下「弊社」といいます。)との間に締結される法的な契約です。	
本製品の構成は以下の通りです。 インストールディスク(CD-ROM) 1	_
前述の製品使用許諾契約のすべての条項に同意しますか? D. いえ沫沙を選択すると、セ します。Scan Client をインストールするには、この契約に同意する必要があります。	ットアッフ℃を中止
InstallShield	
< 戻る(B) はい(Y)	いいえ(N)

5) ユーザー情報の入力画面が表示されるので、ユーザー名、会社名、シリアル番号を入力し、 「次へ」をクリックしてください。

シリアル番号はインストールディスクのケースに表示されています。

InstallShield ウィザート [®] ユーザ * 情報 情報を入力してください。	×
ューザ名、会社名、および製品の沙バル番号を入力して	から、D欠へJ本タンを別ックしてください。
ユーザ名(山):	
kip	
会社名(<u>C</u>):	
kip	
シリアル番号(<u>S</u>):	

InstallShield	
	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

6) インストール先のフォルダを指定します。

表示されたフォルダにインストールするときは「次へ」をクリックします。 別のフォルダにインストールしたい場合は「参照」をクリックし、インストール先のフォルダを 指定してから「次へ」をクリックします。

InstallShield ウィザ ^ッ ート [®] インストール先の選択		×
セットアッフプがファイルをインストールするフォルダを	を選択してください。	
セットアッフりま、次のフォルタリこ Scan Client	をインストールします。	
このフォルダへのインストールは、D欠へ]ボタン	を別ッりします。	
別のフォルタヘーインストールする場合は、[参明	照肺ないを外ったしてフォルタを選択してください。	
- ኅ/ストール 笄 のフォルが		
C-¥KIP		参昭(R)
InstallShield		
	< 戻る(B) (次へてN)>	キャンセル

プログラムアイコンを追加するフォルダの選択をします。
 何も設定しない場合は ScanClient というフォルダが作成されます。
 特に理由がなければこのまま「次へ」をクリックしてください。

InstallShield ウィザート ^s		×
プログラム フォルダの選択		
プログラム フォルタを選択してください。		
セットアッフりは、)なにリストされているフログラム フォルタ)にフキ か、または既存のフォルダ・リストから1つを選択すること	コグラム アイコンを追加します。新しい いォルダ名を もできます。	入力する
フプログラム フォルダベ <u>P</u>):		
ScanClient		
既存のフォルダᢗタ:		
Adobe Adobe Acrobat Adobe Acrobat 4.0 ATOK9Win Internet Explorer JUSTSYSTEM 72ヴーション JUSTSYSTEM 72ヴーション Quick Time for Windows WinCDR NT_95		▲ ↓ ▼
InstallShield	〈戻る(8) 次へ(N)〉 :	キャンセル

プログラムファイルのコピーが開始されます。
 しばらくお待ちください。

InstallShield ウィザート*	×
セットアップ・ステータス	
Scan Client セットアッフりは、要求された操作を実行中です。	
次を行ストール中: プログラムファイル D:¥ScanClient¥VIEW2.EXE	
35%	
Test=Rivered	
imatalipmelu	キャンセル

SclientJ_BO6.doc (Ver. B.06)

9) 下記の画面が表示されたら「完了」をクリックしてください。 これで KIP Scan Client のインストールに関する全ての作業が終了しました。



3 KIP Scan Client の起動と終了

KIP Scan Client をインストールすると、デスクトップ上にアイコンが作成されます。



このアイコンをダブルクリックすると KIP Scan Client が起動されます。

	ヘルゴ(比)				
ファイルの種類 ALL (*.*)	•	フォルダの作成	フォルダの削除		単位:ミリ
	名前	ファイル <u>サ</u>	イズ 更新日	スキャナー 自動表示 「自動表示」 「「「「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、	スキャン 再スキャン セッティング エッジ除去 04 - KIP2720E00 デ ブリント ヘッダ セッティング
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif)	•	表示	編集		
ファイル名					閉じる
F1 キー押下でヘルプを表示します				容量:1.26 GB 空調	き容量:517.84 MB //

KIP Scan Client を終了するには次の3つの方法があります。

- (1) メニューバーの「ファイル」から「終了」をクリックする。
- (2) KIP Scan Client 右上の「X」をクリックする。
- (3) KIP Scan Client 右下の「閉じる」をクリックする。

(1)							(2)
MKIP Scan Olient							
ファイル(F) 表示(V) オブション(0) ヘ	ルプ(H)						
終了。2							
	•	フォルダの1		トルダの削除			
							単位:ミリ
🖻 🚍 Application (D:)	名前	ファイルの	サイズ	更新日時			
	Data001.bmp	BMP	528KB	09/01/00 03:58	PM	□□ 自動表示	
	Data002.bmp	BMP	528KB	09/01/00 04:01	PM	□ 編集有効	人 チャノ
	Data003.bmp	BMP	42KB	09/01/00 04:03	PM		
🛁 Brushes	Data004.0mp	DMD	JZOND	09/01/00 04:03	DM	□ 連続スキャン	再スキャン
🔁 Calibrat	Data006.bmp	BMP	528KB	09/01/00 04:04 09/01/00 04:05	PM		
🗄 🧰 Catalog		Dim	OZOKD	00701700 04:00			セッティンク
⊡ Clipart							
						同じい方効	
						▼	
🕂 🔁 Help							
🗄 🚊 JEDWIN						🔽 KIPCON E プリ	ンター
						HUCKA Teshai	aul Camina
						JUJS [Techni	cal Service
I JSTOOL							
						自動出力	ラリント
⊢ — — KIP							
My data							🥥স্ত্র
ScanData							a = a d a
🕀 🧰 Macros	1						セッティンク
	1						
			±-	行生			
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif)	•		उ रण	備未			
ファイルター							閉じる 📍
このアプリケーションを終了します。						容量:2.00 GB	空き容量:1.08 GB //
							(3)

4 表示するファイルの種類設定

KIP Scan Client 上のファイル表示部には、選択されているフォルダ内にあるファイルが表示されます。 ここではファイル表示部にどの種類のファイルを表示するかの設定を行います。

1) フォルダ選択部からフォルダを選択し、「ファイルの種類」のプルダウンメニューから表示したい ファイルの種類を選択します。

🧼 KIP Scan Client					
ファイル(E) 表示(V) オプション(Q) ヘル	/プ(<u>H</u>)				
ファイルの種類 ALL (*.*) ALL (***) TEC (*.+0)	•	フォルダの	が作成 フ	ォルダの削除	
ゴ デスクトップ CALS (G4) (* cal)		ファイルの	サイズ	更新日	
白 🖳 マイ コンピュ BMP (*bmp) KIP-RTL (*rtl) 田 🚽 3.5 インPDE (* PDE)	.tif !tif	TIF	59KB 58KB	10/01/03 11:20 AM	
WIN200 JPEG (*, jpg)	t tif	TTE	58KB	10/01/03 11:36 AM	
Documents and Setti	Data004.tif	TIF	59KB	10/01/03 11:37 AM	
E Drink Client	📑 Data005.tif	TIF	57KB	10/01/03 11:37 AM	
	👑 Data043.bmp	BMP	1,918KB	10/01/03 02:52 PM	
ScanOlient ScanOlient2209	🔊 Data044.rtl	RTL	62KB	10/01/03 02:54 PM	
	🖬 Data045.rtl	RTL	0.13KB	10/01/03 02:55 PM	
	🖬 Data046.pdf	PDF	67KB	10/01/03 04:06 PM	
E PlotData	📑 Data047.jpg	JPG	736KB	10/01/03 04:06 PM	
H- Program Files	🖬 Data049.cal	CAL	2KB	10/01/03 04:09 PM	
Recycled	🖬 Data051.cal	CAL	2KB	10/01/03 04:09 PM	
🗄 🛅 System Volume Infor	🖬 Data053.cal	CAL	66KB	10/01/03 04:10 PM	
🕀 🛅 Temp	📲 Data056.bmp	BMP	1,925KB	10/01/03 05:10 PM	
🗄 🛅 WINNT	-				
WUTemp					
😟 🚍 WINXP-JPN (D:)					
😟 🚍 WIN2000-ENG (E:)					
🕀 🗃 WINXP-ENG (F:)					
🚊 🔬 CD-ROM (G:) 📃					
由 📴 マイ ネットワーク 🛛 🔄					

選択された種類のファイルのみがファイル表示部に表示されます。
 「ALL」を選択すると選択されたフォルダ内にある全ての種類のファイルが表示されます。



•

(例: "CALS"を選択)

5 保存用フォルダの作成・削除

KIP Scan Client 上でファイルの保存に使用するフォルダを作成することができます。 また既存のフォルダを削除することも可能です。

5.1 フォルダの作成

フォルダ選択部からフォルダを1つ選択します。
 この選択されたフォルダの下層に新規のフォルダが作成されます。
 その後、「フォルダの作成」ボタンをクリックします。

(例:フォルダ "KIP"を選択)

✓ KIP Scan Client フライル(E) まテクク ナポ?	u=>.(C) ∧ II=?(U)		
ファコルセノ 表示(型) オノン			
ファイルの種類 ALL (*.*	:)	フォルダの作成 フォルダの削除	
Calibrat	▲ 【名前	ファイルの サイズ 更新日時	
B-C Help B-C JEDWIN B-C JSDOC B-C JSLIB B-C JSTOOL B-C JUSTNOL B-C JUSTNET			
Can Dai	a		
Plugins Plugins			
フォルダ	選択部		

2) 下記のダイアログが表示されるので、新規に作成するフォルダの名前を入力します。 その後「OK」をクリックします。

フォルダ生成		×
新フォルダ名		
My data		
	ОК	キャンセル

3) 選択されたフォルダの下層に新規のフォルダが作成されます。

🧼 KIP Scan Client		
ファイル(E) 表示(V) オブション(Q)	ヘルプ(円)	
ファイルの種類 ALL (*.*)	•	フォルダの作成 フォルダの削除
Calibrat Calibrat Calibrat Calibrat Clipart Distillr Clipart Distillr EXTRAS CLIPAL EX	▲ 名前 — 名前	<u>, ファイルの サイズ 更新日時 </u>

5.2 フォルダの削除

1) フォルダ選択部から削除するフォルダを選択し、それから「フォルダの削除」ボタンを クリックします。

📣 KIP Scan Client					
~ ファイル(F) 表示(V) オプション	(O) ヘルプ(H)				
			-		
ファイルの種類 ALL (*.*)		-	フォルダの作成	フォルダの削除	
Calibrat	▲ 名前		ファイルの	サイズ 更新日時	
🕀 🧰 Catalog					
😟 🧰 Clipart					
🕀 🧰 Distillr					
🗄 🧰 Duotones					
EXTRAS					
🗄 🧰 HANAWIN					
🗄 🧰 Help					
🗄 🧰 JEDWIN					
🗄 🛅 JSLIB					
JSTOOL					
😟 🧰 just					
🕀 🧰 JUSTNET					
📄 🧰 KIP					
📄 🔁 ScanData					
🕀 🧰 Macros					
🕀 🧰 Office					
- 🦳 Palettes					
Patterns					
PDF Output					
🕀 💼 Plugins					
🕀 💼 Plug-ins					
Drafa					

(「フォルダの削除」ボタン)

2) 下記のダイアログが表示されるので、「はい」をクリックすると選択されたフォルダが 削除されます。

[注意]

削除されたフォルダ内のファイルは必ず「ごみ箱」に保管されます。

<mark>フォルダ削除</mark> ・ [*] D:¥KIP: このフォ (はいひ	¥My data [#] ルダを削除してもよろしいで 2 【 <u>(いいえい)</u>	▼
📣 KIP Scan Client		
ファイル(E) 表示(V) オブション(Q) ヘルプ(E)	Ð	
ファイルの種類 ALL (*.*)	▼ フォルダの	つ作成 フォルダの削除
Calibrat Catalog Catalog Catalog Catalog Clipart Clipart Duotones EXTRAS	<u>前</u> [ファイルの	サイズ 更新日時

6 表示を最新情報に更新する

メニューバーの「表示」から「更新」をクリックすると、KIP Scan Client 上のフォルダ選択部とファイル表示部に表示される情報が最新の情報に更新されます。



7 スキャンに関する操作説明

7.1 原稿をスキャンしてファイルを作成する

以下の操作は原稿をスキャンしてファイルを作成するための最も基本的な操作です。 各種スキャン設定を変更せずに最も単純な方法でファイルを作成する方法なので、まずはこの操作を マスターするようにしてください。

 フォルダ選択部内のフォルダをクリックして、これから作成するファイルを保存するフォルダを 選択します。
 選択したフォルダ内にファイルがすでにある場合、ファイルの情報がファイル表示部に表示され ます。

(フォルダ選択部)	(ファイル表示部)	
✓ KIP Scan Client ファイル(F) 表示(V) オプション(0) ヘル	プ(H)	
ファイルの種類 ALL (**)		
Ince con		単位:ミリ
	<u>前 ファイル サイズ 更新日</u>	- スキャナ- - □ 自動表示
• (D:) • (E:)		□ 連続スキャン 再スキャン
PrintClient		セッティング
ScanUllent		● エッジ除去
		「 プリント有効
		プリンタ KIP2720E004 - KIP2720E00 🔽
		■ 自動現力 → 10-2-
		 ヘッダ
		セッティング
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif)	表示 編集	
ファイル名		閉じる
F1 キー押下でヘルプを表示します		容量 : 1.26 GB 空き容量 : 517.84 MB

[参考]

KIP Scan Client をインストールすると、フォルダ「KIP」のサブディレクトリとして「ScanData」 が自動的に作成されます。この「ScanData」は空のフォルダなので、スキャンデータの保存用と してこれを選択することをお勧めします。 スキャン画像をセーブする際のファイル形式を左下のプルダウンメニューから選択します。
 KIP Scan Client は以下のファイル形式をサポートしています。

TIFF-G4 (*.tif)	BMP (*. bmp)
TIFF-G3 (*.tif)	KIP-RTL (*.rtl)
TIFF Uncompressed (*.tif)	PDF (*. pdf)
CALS (*.cal)	JPEG (*. jpg)

▲ 注意

JPEG 保存の制限事項

スキャンイメージの長さが65500 ライン以上になった場合
 ・保存する画像フォーマットは自動的にTIFF G4 になります。
 ・ファイル名は、JPEG のファイル名から拡張子を.tif に変えたものになります。

ただし変更後、同一のファイル名が存在した場合、"Data???.tif"というファイル名となります。

2) ビューアでイメージの長さが 65500 ライン以上のイメージを開いて、編集後、JPEG を選択して保存 はできません。(エラーメッセージが出ます)

上記記載の 65500 ラインとは目安としては 400 DPI の場合は約 4100 mm、600 DPI の場合は約 2700 mm と なります。

注) JPEG フォーマットは、8 ビットグレイスケールの為、他の保存フォーマットに比べて時間が掛かります。

≪ KIP Scan Client ファイル(E) 表示(公) オプション(Q) ヘル	レプ(圧)					_O×
ファイルの種類 ALL (*.*) マインピュータ マインピュータ マインピュータ コンピュータ Documents and Setti Documents and Setti Composition the ScanClient	Data001.tif Data002.tif Data002.tif Data002.tif Data003.tif Data004.tif Data004.tif Data045.tif Data055.cal Data056.bmp	フォルダの TIF TIF TIF TIF TIF TIF TIF RTL PDF JPG CAL CAL CAL BMP	作成 サイズ 更新日 59KB 10/01/03 1 59KB 10/01/03 1 58KB 10/01/03 1 58KB 10/01/03 1 57KB 10/01/03 1 57KB 10/01/03 0 62KB 10/01/03 0 013KB 10/01/03 0 67KB 10/01/03 0 736KB 10/01/03 0 2KB 10/01/03 0 2KB 10/01/03 0 1.925KB 10/01/03 0	120 AM 126 AM 136 AM 137 AM 137 AM 1252 PM 1255 PM 1255 PM 1255 PM 1255 PM 1260 PM 1409 PM 1409 PM 1409 PM 1409 PM 1409 PM 1510 PM	*ナ 自動表示 二編集有効 遠続スキャン 加ント有効 ジター KIPGON E ブリンタ バIP8000 自動出力	単位: ミリ スキャン 再スキャン セッティング エッジ除去 ブリント
保存フォーマット TIFF - G4 (*tif) ファイル名 TIFF - G3 (*tif) TIFF - G3 (*tif) TIFF 非圧縮 (*tif) Cals (*cal) FI キー押下でヘルガ NP-RTL (*tif) PDF (*PDF) JPEG (*jpg)	•		表示 編集		容量:931 GB 空き	閉じる 容量 : 1.41 GB //

(ファイル形式選択)

 ファイル名を入力します。
 ファイル名を何も入力しないでスキャンした場合、"Data001.*"というファイル名が自動的に 付けられます。

✓ KIP Scan Client ファイル(F) 表示(型) オプション(型)	ヽルプ (!!)				
ファイルの種類 ALL (*.*)	•	フォルダの作成	フォルダの削除		単位・ミロ
Fr2/h>7 T	名前	<u>ファイル</u> サ	7ズ 更新日	スキャナ □ 自動表示 □ 連続スキャン □ 連続スキャン □ ブリント有効 ブリンタ 図 KIPCON E ブリンタ ブリンタ 「 自動出力	スキャン 再スキャン セッティング エッジ除去 ブリント ヘッダ セッティング
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif)	•	表示	編集		
ファイル名 Plan					閉じる
」ト1 キー押トでヘルブを表示します				谷重:1.26 GB 空き3	沓重:517.84 MB _ //

(ファイル名入力)

4) 右上にある「スキャン」ボタンをクリックします。 「原稿待ち中」ウィンドウが表示されてスキャナがスキャン可能な状態であることを示します。

[キャンセル]をクリックすると「原稿待ち中」が解除されます。

7+. +	原稿待ち中
	KIP Scanner
	原稿を待っています。
□ 連続スキャン 再スキャン	原稿をセットしてください。
セッティング	
エッジ除去	<u>++>tell</u>

スキャナに原稿をセットします。
 原稿は自動的に搬送されてスキャンされます。
 読み取り中にキャンセルしたい場合は、スキャナの
 「ストップ/排出」キーを押してください。

[参考]

インストール後の初期状態では原稿をセットするだけで 自動的にスキャンが開始されますが、原稿をセットした 後にスキャナ側の「スタート」キーを押してスキャンを 開始するように設定を変更することができます。 詳しくは34ページの "7.3.2 読取り開始モード"を 参照してください。

- 6) 選択したフォルダ内にスキャンした画像のファイルが作成されます。

🥔 KIP Scan Client			
_ファイル(E) 表示(V) オブション(Q) / 	ヘルプ(円)		
ファイルの種類 ALL (*.*)	•	フォルダの作成 フォルダの削除	
A = 277 h = 79	友普		単位:ミリ
$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \end{array} & 7 & 5 \\ \end{array} & 7 & 5 \\ \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & 7 & 5 \\ \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & 3 & 5 & 1 \\ \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} & \end{array} & \end{array} & \end{array} & \end{array} & \begin{array}{c} \end{array} & \end{array} $	Plan.tif	<u>リャイルリリイス 更新日</u> TIF 79KB 10/03/00 02:15 PM	「自動表示」 スキャン 「 編集有効」 スキャン 「 連続スキャン 再スキャン」 セッティング
ECADData ECADDAta ECADDA ECA			エッジ除去 「 ブリント有効 ブリンター 「 KIPCON E ブリンタ ブリンタ ブリンタ ズリンタ ズリンタ
			自動出力 ブリント ヘッダ
			295720
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif)		表示 編集	
ファイル名Plan			開じる
			容量:1.26 GB 空き容量:517.84 MB //

(作成されたファイル)

7) 同様の方法で必要な原稿を順次スキャンしてファイルを作成してください。

[参考]

ファイル形式、ファイル名を変えずに何枚かの原稿をスキャンすると、入力したファイル名の後に スキャン順所に従って連番が付けられます。

入力したファイル名が [Plan]の場合、下記のように [Plan]の後に連番の番号を付けたファイル名となります。

1枚目:Plan.* 2枚目:Plan1.* 3枚目:Plan2.*

またファイル名を入力しない場合、ファイル名は下記のように[Data]の後に[00X]のような連番の 番号が付けられます。

1枚目:Data001.*

2枚目:Data002.*

3枚目:Data003.*



7.2 スキャンの中断方法

スキャンボタンをクリックして原稿待機状態にした後で取り消したい場合は、下記の3種類の方法で 取り消してください。

状況によってそれぞれ解除の方法が異なりますのでご注意下さい。

7.2.1 原稿をセットする前

原稿をスキャナにセットしていないときは、画面上の「原稿待ち中」ダイアログの「キャンセル」 ボタンが有効なので、これをクリックして原稿待機状態を解除してください。



7.2.2 原稿をセットし、スキャン開始前に取り除いた場合

原稿待機中に原稿をスキャナにセットすると、「原稿待ち中」ダイアログの「キャンセル」ボタンが 無効になります。

原稿待ち中
KIP Scanner
原稿を待っています。 原稿をセットして、スタートキーを押してください。
キャンセル

この状態でスキャンを開始せずに「ストップ/排出」ボタンを押して原稿を取り除くと、ScanClient 上の操作では待機状態を解除できません。

この場合は、もう一度スキャナの操作パネルにある「ストップ/排出」キーを押してください。PCの 画面上に「スキャンが中止されました。」と表示されるので「OK」をクリックしてください。これで待機 状態が解除されます。





7.2.3 スキャン中

読み取り中にスキャナの操作パネルにある「ストップ/排出」キーを押してください。原稿搬送が中断 され、PCの画面上に「スキャンが中止されました。」と表示されるので「OK」をクリックしてください。 これで待機状態が解除されます。もう一度「ストップ/排出」キーを押すと、原稿が排紙されます。



スキャナ メッセ	-y 🔀
⚠	スキャンが中止されました。 (ID : 3098)
[OK

7.3 各種スキャン設定を変更してスキャンする

スキャナ設定部にある「セッティング」ボタンをクリックすると、「スキャナ設定」ダイアログが 表示されます。

<u>スキャンを行う前に</u>解像度やスレッショルドといった各種スキャン設定を必要に応じて変更し、 スキャン時にスキャン画像に反映させることができます。

(「セッティング」	ボタン)
-----------	------

参KIP Scan Client ファイル(F) 表示(M) オポション(0)	ヘルゴ(日)				
ファイル(F) 表示(V) オブション(Q) ファイルの種類 ALL (**) ■ 7(2)/57* ■ 35 (7) F(D (A) ■ 0) ■ 0)	ヘルプサ マ <u>名前</u>	_フォルダの作成 ファイル_ サ	フォルダの用印除 1ズ 夏新日	スキャナ 「自動表示」 「「「「「「」」」」」」」 「」「「」」」 「」「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	単位: ミリ スキャン 再スキャン 2ッティング
				「 JUンド有効 「JUンタ 「 KIPCON E JUンタ JUンタ KIP2720E004 「 自動忠力	エッジ除去 - KIP2720E00 -
				•	へッダ セッティング
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif) ファイル名	•	表示	编集 		閉じる
, F1 キー押下でヘルプを表示します				容量:1.26 GB 空きる	容量:508.03 MB //

(「スキャナ設定」ダイアログ)

≫スキャナ設定	
- 391p	単位:ミリ
セッティング	保存 削除
 読取り開始モード C スタートキー入力 C オートスタート オートスタート オートスタート待ち時間 	 スキャナパネル設定 倍率設定
画像タイプ 2値 💽 解像度	400 💌 Dpi
原稿 モード シンクロ サイズ オート	方向 横置き 🔽
画質 原稿種類 文字 マゴー	地肌除去 ゴミ取り
- スレッショルドーー	ャープネス
1 17 Low High	1 5 Low High
機能 「 ミラー 「 ネガ 原稿待ち 原稿	待ち時間 30 🛓 秒
OK ++:	ンセル

次ページ以降で上記ダイアログの個々の設定項目について説明します。 ただし「スキャナパネル設定」については、52ページの[7.4 各種スキャン設定をスキャナ側から 指定する]で説明しますので、そちらを参照してください。

7.3.1 選択

_ 避圮		単位:ミリ		
セッティング	T	保存	削除	

「スキャナ設定」ダイアログに含まれる設定項目を必要に応じて変更し、いつでも簡単に呼び出すことのできる設定状態として名前を付けて保存することができます。

ある特定の設定状態でスキャンを行うことの多い作業環境では、その状態を保存しておけば毎回の 作業時に同一の設定を簡単に呼び出すことができるので、この機能を使用することをお勧めします。 設定状態はいくつでも保存できます。

また保存されている設定状態が不要になった場合は、削除することも可能です。

設定状態の保存・呼び出し・削除は下記のように行ってください。

1) 「スキャナ設定」ダイアログに含まれる各設定を必要に応じて変更します。

🧼 スキャナ設定	×
- State	単位:ミリ
セッティング	保存 削除
読取り開始モード ○ スタートキー入力 ⓒ オートスタート	□ スキャナパネル設定
オートスタート待ち時間 1 📑 秒	● 倍率設定
画像タイプ 2値 💽 解像度	400 Dpi
「原稿 モード シンクロー ■ サイズ オート ■	方向横置き
画質 原稿種類 文字 ✓	地肌除去
スレッショルドーク マ (オート)	ャープネス
1 17 I 17 Low High	1 5 Low High
機能 原稿待ち 原稿待ち 原稿待ち 原稿待ち 原稿	; 待ち時間 30 🙀 秒
OK ++:	ンセル

2) 「セッティング」の欄にこの設定状態の保存名を入力し、「保存」をクリックします。 これで保存は完了です。

		単位:3	Ð
ンタが セッティング [My setting 1]	•		削除

3) 保存した設定状態を呼び出す場合は、「セッティング」のプルダウンメニューからその名前を クリックしてください。

「スキャナ設定」ダイアログの各設定は呼び出された設定状態に従って変化します。 また初期設定状態に戻したい場合は、"default"を選択してください。

)建中	単位:ミリ	
セッティング My setting 1	保存 削除	
○ スタートキー人力		

 保存した設定状態を削除する場合は、「セッティング」のプルダウンメニューからその名前を クリックして呼び出し、その後「削除」をクリックしてください。 下記のメッセージが表示されたら「はい」をクリックすると削除が完了します。

[注意]

初期設定状態の"default"は削除できません。



7.3.2 読取り開始モード



「スキャン」ボタンをクリックして原稿をスキャナにセットした後、スキャンを自動で開始するか 手動で開始するかの設定を行います。

<u>A. スタートキー入力</u>



「スタートキー入力」をクリックして選択します。

この場合は原稿をスキャナにセットした後、スキャナ側のスタートキーを押してスキャンを開始します。





<u>B. オートスタート</u>



スキャナに原稿をセットするだけで、設定されたオートスタート待ち時間が経過後に自動的にスキャン が開始されます。

「オートスタート」をクリックして選択し、オートスタート待ち時間を1~10秒の間で設定してください。

7.3.3 倍率設定

原稿をスキャンしてファイルに保存する際に、例えばAOの大きさの原稿をA3の大きさの画像に縮小してファイルに保存するといったように、原稿の大きさに対して異なるファイルサイズを指定することができます。

<u>倍率を設定した場合、解像度はスキャナの解像度に従って自動的に400dpiまたは600dpiとなります。</u> (KIP2050, 2080, 2120, 2160の場合は400dpi、KIP2600の場合は600dpiとなります。)ご注意ください。

1) 「スキャナ設定」ダイアログ内の「倍率指定」ボタンをクリックすると「倍率設定」ダイアログ が表示されます。



(「倍率設定」ダイアログ)



- 「倍率」を選択するとキーボード入力または倍率表示部 右側のアイコンを使用して倍率(%)を直接設定すること ができます。
 倍率を設定したら、「OK」をクリックしてください。
 各アイコンの機能は下記のようになっています。
 設定範囲は 400dpi 機の場合は 25~400%、600dpi 機の 場合は 25~250%です。(600dpi 機でも 250~400%まで 入力できますが、この範囲は全て 250%になります。)
 - ▲ : クリックすると 141%, 200%, 282%, 400%を 順番に選択できます。
 - ・クリックすると 70%, 50%, 35%, 25%を順番に 選択できます。
 - 🔺 💠: 倍率を 1%単位で増加します。
 - 💌 💠 : 倍率を 1%単位で減少します。
 - | : 倍率を 100%にします。


「用紙サイズ」をクリックすると「オリジナルサイズ」 と「ファイルサイズ」が選択可能な状態になります。
 スキャンする原稿のサイズを「オリジナルサイズ」 から選択し、ファイルに保存する際の画像サイズを 「ファイルサイズ」から選択してください。
 必要な倍率が表示されるので、「OK」をクリックします。



4) 前記 2) または 3) で倍率を設定して「OK」をクリックすると、「スキャナ設定」ダイアログ内の「倍率指定」ボタンの左側にある丸ボタンが赤色表示されて現在倍率が設定されていることを表します。

またこの時「解像度」は 400dpi または 600dpi で固定となり、変更できない状態になります。 (KIP2050, 2080, 2120, 2160の場合は 400dpi、KIP2600の場合は 600dpi となります。)



もう一度「倍率指定」ボタンをクリックすると倍率の設定は解除され、丸ボタンは通常の緑色表示に戻り、「解像度」も変更可能となります。



A 注意 KIP2600 (600dpi 機) をご使用のお客様へ

KIP2600(600dpi機)をご使用の場合、コンピューター画面上で倍率を100%以外の値に変更すると変倍 が適切に行われない場合があります。

スキャナ上の液晶表示部にスキャンモード画面を表示させ、スキャナ側で倍率を変更した場合は変倍が 正確に行われますので、必ずスキャンモード画面で倍率を変更して下さい。

スキャンモード画面については52ページの[7.4 各種スキャン設定をスキャナ側から指定する]を参照して下さい。

7.3.4 画像タイプ

画像タイプ	2値	•	解像度
原稿	2個		
モード シン	//口	🚽 サイズ 才	<u>-</u> ト <u>▼</u>

画像タイプの選択項目は"2値"の一種類しかないので設定を変更するケースはありません。

7.3.5 解像度



100dpi から1600dpi までの範囲で解像度の設定ができます。

プルダウンメニューからあらかじめ用意された解像度を選択するか、または直接キーボードで必要な 解像度を入力することで設定を行います。





(キーボードで直接入力)

1 - 秒	0	倍率指定
解像度	1500	💌 Dpi
<u>-</u> -	方向	

[注意]

ハードウェアの KIP2000 (K-75) シリーズスキャナの解像度は 400dpi です。

KIP Scan Client 側で 400dpi までの解像度を選択した場合はスキャナ側の最大スキャン幅である A0(841mm)または36インチまでの原稿のスキャンが可能ですが、それよりも大きい高解像度を選択 した場合、選択した解像度に従ってスキャン可能な最大幅に下記のような制限が生じます。 この制限幅より大きい原稿をスキャンした場合、原稿の一部の画像が読み取れずに欠けてしまいます。

600dpi : 594mm (A1) 幅まで 800dpi : 420mm (A2) 幅まで 1000dpi : 297mm (A3) 幅まで 1200dpi : 297mm (A3) 幅まで 1400dpi : 210mm (A4) 幅まで 1600dpi : 210mm (A4) 幅まで 1600dpi



600dpi



200dpi



7.3.6 原稿



<u>A. モード</u>

┌原稿-	,		_	,	_	
モード	シンクロ	-	サイズ オート	-	方向横置き	7
一一一一	定形					
	シンクロ				F	

「モード」には「シンクロ」と「定型」があり、スキャン画像をファイルに保存する際の縦方向の 画像長をどのように処理するかを指定します。

「シンクロ」を選択した場合、スキャン原稿の最後端の画像を読み終えるとそのままの画像長で ファイルに保存します。

従って下図のように原稿長が定型サイズではない原稿をスキャンした場合でも余分な余白がついたり 画像を失ったりすることなく、そのままの長さでファイルに保存することができます。



「定型」を選択した場合、A0やA1などの定型サイズでファイルに保存します。 原稿長が定型サイズではない原稿をスキャンした場合は、選択された定型サイズよりもスキャン画像が 短い場合は余白を追加し、長い場合は入りきらない部分を削除して定型サイズにします。

定型サイズと方向(縦置きまたは横置き)は次項以降で説明する「サイズ」、「方向」で設定を行います。

(原稿)

(保存されたスキャン画像)



<u>B. サイズ</u>

「原稿 モード シンクロ ▼ サ	イズ オート 💽	方向横置き 🔽
	A2 A3	
原稿種類文字	B1	除去 则
- スレッショルドーーーーー		ァープネス
(−F) 1	17 <u>36</u> ″	1 . 5
4		J 🔁 3

「モード」で「シンクロ」を選択した場合は、「サイズ」のプルダウンメニューから一つを選択することにより、スキャン画像をファイルに保存する際の横方向の画像幅を指定します。

「モード」で「定型」を選択した場合は、「サイズ」のプルダウンメニューから一つを選択すること により、スキャン画像をファイルに保存する際の定型サイズを指定します。 またこの場合、定型サイズのA1~A4かB2~B4を選択すると、次項で説明する「方向」によって縦置き か横置きを選択することができます。

[参考:「サイズ」で「オート」を選択した場合]

- 「シンクロ」の場合はスキャン画像が収まるような最適な画像幅がスキャン時に自動的に 選択されます。
 例えば幅 400mm で長さ 500mm の原稿を「オート」でスキャンすると、A2(420mm)幅が自動的に 選択されます。
- 「定型」の場合はスキャン画像が完全に収まるような最適な定型サイズと方向がスキャン時に 自動的に選択されます。
 例えば幅 400mm で長さ 500mm の原稿を「オート」でスキャンすると、定型サイズの A2 と「縦置き」 が自動的に選択されます。(A2 の縦置きは幅 420mm で長さ 594mm です。)

<u>C. 方向</u>

	-原稿	-				
	モード 定形	-	サイズ A2	-	方向横置き	-
Į	,		,			
l	- 画質			〒 地印欧土	徳 置き	

「モード」で「定型」を選択し、「サイズ」のプルダウンメニューから定型サイズのA1~A4かB2~B4 を選択すると、「方向」によって縦置きか横置きを選択することができます。



7.3.7 画質



A. 原稿種類



原稿をスキャンする際に最適な画像処理を行うために、原稿の画像タイプに従って下記のいずれかを 「原稿種類」のプルダウンメニューから選択してください。



KIP

文字/写真 ──右図のように文字、線、ハーフトーン、写真が 混在した原稿に対して最適な画像処理を行います。



B. 地肌除去

サイズ オート	•	方向横置き
	▶ 地肌除 □ ゴミ取り □ 「シャン	法 は ープネス

「地肌除去」をチェックして地肌除去機能を使用すると、原稿の不要な地肌画像を除去することが できます。

チェックを外すと地肌除去機能は働かず、原稿の地肌部分も読み取られます。

注意:「地肌除去」のチェックを外すと「スレッショルド」の「オート」をチェックすることができなく なるので、必要に応じてスレッショルドを任意に指定する必要があります。 また「原稿種類」で「写真」を選択すると地肌除去機能は使用できなくなります。

KIP	
Auto Stacker	
	Image Scanner
Digital Printer	

(原稿)

(地肌除去機能を使用しない場合)



(地肌除去機能を使用した場合)





「ゴミ取り」をチェックしてゴミ取り機能を使用すると、原稿上の不要な点画像を除去することが できます。

チェックを外すとゴミ取り機能は働かず、原稿上の点画像も読み取られます。

[注意]

「原稿種類」で「写真」を選択するとゴミ取り機能は使用できなくなります。



(原稿)

(ゴミ取り機能を使用しない場合)



(ゴミ取り機能を使用した場合)



D. スレッショルド



スレッショルドの設定には「オート」をチェックして KIP Scan Client に最適なスレッショルドを選択 させる自動選択と、「オート」のチェックを外してユーザーが好みのスレッショルドを任意に指定する 手動選択があります。

[注意]

「原稿種類」で「写真」を選択した場合、スレッショルドの自動選択はできません。選択は手動で 行ってください。

また[地肌除去]のチェックを解除すると、スレッショルドの自動選択はできません。

自動選択の場合は「オート」をチェックしてください。

このままスキャンを行うと、最適なスレッショルドレベルが自動的に選択されます。



手動設定の場合、両側にあるアイコンをクリックしてスレッショルドレベルを変更します。 選択されているレベルの値が右側に表示されます。



(例:スレッショルドレベルを14に設定)

-スレッショルド ロ (オート)	
1	17
•	▶ <u>14</u>
Low	High

次ページ以降にスレッショルドレベルを変更するとどのようにスキャン画像が変化するのかの例を、 ビューア画像で示しましたので、手動設定を行う際の参考にしてください。 「原稿種類」で「文字」を選択している場合、スレッショルドレベルの値を小さくするほど原稿の 地肌部分を除去することができます。

ただしあまり値が小さいと細線や小さな文字がかすれて判別しにくくなることがあります。



「原稿種類」で「文字/写真」を選択している場合、スレッショルドレベルの値を小さくするほど 原稿の地肌部分を除去することができます。

ただしあまり値が小さいと細線や小さな文字がかすれて判別しにくくなったり、写真部が薄くなりすぎ たりすることがあります。



「原稿種類」で「写真」を選択している場合、スレッショルドレベルの値を小さくするほどスキャン 画像全体が薄くなり、大きくするほどスキャン画像全体が濃くなります。





シャープネスレベルを変えることにより、スキャン画像の鮮鋭さを調節できます。 5段階のシャープネスレベルがあり、値の大きいレベルを選択すると細線などがより鮮鋭になります。

下の例は、他の設定を変えずにシャープネスレベルだけを変えてスキャンした場合のビューア画像です。

(シャープネスレベル1)

0.3		金融市 1984年,福宁一元月初日本市市市市 外域市场建筑化学委员、大学市场中产生
0.4	\bigcirc	独創性と技術問発力の充実を心かけ、またい かなる環境変化にも素早く対応できるバイタリ
0.5	\bigcirc	独創性と技術開発力の充実を心がけ、またい かなる環境変化にも素早く対応できるバイタリ
0.75		独創性と技術開発力の充実を心がけ、またい かなる環境変化にも素早く対応できるバイタリ

(シャープネスレベル5)



7.3.8 機能



<u>A. ミラー</u>



「ミラー」をチェックすると、スキャン画像の左右を反転させます。



<u>B. ネガ</u>



「ネガ」をチェックすると、スキャン画像を白黒反転させます。



SclientJ_BO6.doc (Ver. B.06)

7.3.9 原稿待ち



KIP Scan Client 上の「スキャン」ボタンをクリックすると「原稿待ち中」ダイアログが表示されて 原稿待機状態になりますが、ここで指定された設定時間以内にスキャナに原稿がセットされない場合は

「原稿待ち中」ダイアログの表示が消え、原稿待機状態がキャンセルされます。 キーボードで直接入力するか画面上のアイコンを使用して待機時間を設定してください。 設定範囲は 0~300 秒です。

[参考]

原稿待ち時間を0分に設定した場合、「原稿待ち中」ダイアログの「キャンセル」をクリックしない 限り、原稿待機の状態が続きます。

例えばスキャナ側で各スキャン設定を変更しながら連続スキャンする時など、コンピュータから離れ る必要がある場合に原稿待ち時間を0分に設定してください。

(「スキャ)	ン」ボタン)
	スキャン
□ 連続スキャン	再スキャン
[セッティング
9	エッジ除去

(「原稿待ち中」ダイアログ)

原稿待ち中	
	KIP Scanner
原	原稿を待っています。 稿をセットしてください。
	キャンセル

(例:待機時間を10秒に設定)

原稿待ち		
原稿待ち時間	10 -	秒

7.4 各種スキャン設定をスキャナ側から指定する

コンピュータ画面上の「スキャナ設定」ダイアログで行っていたスキャン設定のうち、「原稿」、「解像度」、 「倍率」、「画質」、「機能」の各設定項目は、スキャナ側の操作パネルにあるタッチパネルから設定を 行うことができます。

設定をコンピュータ側から行ってもスキャナ側から行っても全く同一のスキャン結果が得られます。 従ってこのセクションでは、スキャナ側のタッチパネル上での操作方法についてのみ説明します。 各スキャン設定を変更する目的や効果などの詳細につきましては 31 ページ以降の [7.3 各種スキャン設定を変更してスキャンする]を参照してください。

例えばコンピュータがスキャナから離れたところに設置されている場合などにこの機能を使用すると 便利です。

また、連続スキャン中はコンピュータ側ではスキャン設定の変更ができないため、複数の原稿に対して 同一のスキャン設定でスキャンすることを余儀なくされますが、この機能を使用した場合は原稿毎に スキャン設定を変更して連続スキャンが行えるといったメリットもあります。

[参考]

また一般の汎用スキャンアプリケーションを使用する場合でもスキャン設定をスキャナ側から指定する ことが可能です。

ただしこの場合、KIP Scan Client を使用する場合に比べて変更できる機能に制限があることを ご了承ください。

ー般の汎用スキャンアプリケーションを使用する場合の操作方法については 77ページの[7.4.4 一般の汎用スキャンアプリケーションの場合]を参照してください。

🥔 スキャナ設定	×
2810	単位:ミリ
セッティング	保存 削除
-読取り開始モード ○ スタートキー入力 ⓒ オートスタート オートスタート待ち時間 1 → 秒	 □ スキャナパネル設定 ● 倍率設定
	400 Dpi
	 カーリー和に置ぐ 地肌除去 ゴミ取り ャーブネス
1 17 Low High	1 5 ▲ ▶ 3 Low High
機能 ■ ミラー ■ ネガ 原稿待ち 原稿待ち	; 待ち時間 0 — 秒
OK ++	ンセル

7.4.1 スキャナ本体側にスキャンモード(パネル設定) 画面を表示 させる

- 1) KIP Scan Client 上の「セッティング」ボタンをクリックして「スキャナ設定」ダイアログを表示 させます。
 - (「セッティング」ボタン)

🧼 KIP Scan Client			
ファイル(E) 表示(V) オブション(Q)	ヘルプ(円)		
ファイル(E) 表示(W オゴジョン(W) ファイル(D)種類 ALL (**) ■ ディカレデュータ ■ 35 インチ FD (A) ■ 00) ■ 00)	ヘルブ(出) ▼ フォルダの作成 フォルダの削除 ・ 名前 ファイル_ サイズ 東新日 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	スキャナ 「自動表示」」 ス 「自動表示」」 ス 「通線スキャン」 再 「ブ ブリント有効」 セン ブリンタ 「KIPCON E ブリンタ ブリンタ 「KIP2720E004 - KIP 「自動出力」 ブ	単位: ミリ キャン スキャン パティング ジア除去 2720E00 × リント ヘッグ
			ッティング
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tif)	表示 編集		
ファイル名			じる
F1 キー押下でヘルプを表示します		容量:1.26 GB 空き容量:	629.75 MB 🏼 🍂

(「スキャナ設定」ダイアログ)

🧼 スキャナ設定	×
\#21p	単位:ミリ
セッティング	保存 削除
- 読取り開始モード ● スタートキー入力	□ スキャナパネル設定
オートスタート待ち時間 1 書 秒	🕒
画像タイプ 2値 💽 解像度	400 Dpi
「原稿 モード シンクロー マ サイズ オート マ	方向 縦置き 🔽
画質 原稿種類 文字	地肌除去 ゴミ取り
スレッショルド マ (オート)	ャープネス
1 17 Low High	1 5 Low High
機能 「 ミラー	待時間 0 🕂 秒
OK =++	ンセル

2)「スキャナパネル設定」をクリックしてチェックします。

「 スキャナパネル設定	_	▶ スキャナパネル設定
● 倍率設定		● 倍率設定

「スキャナパネル設定」をチェックすると「原稿」、「解像度」、「倍率設定」、「画質」、「機能」の 各設定項目が灰色表示されて変更できない状態になります。 そのことを確認してから「OK」をクリックします。

∅ スキャナ設定	X
	単位 : ミリ
セッティング	保存 削除
	1
 ○ スタートキーへ/) ○ オートスタート 	▶ スキャナパネル設定
オートスタート待ち時間 1 1 秒	
画像タイプ 2値 ▼ 解像店	1400 🔽 Dpi
画質	地们除去
原稿種類文字	ゴミ取り
	ャープネス
	1 5
g g	
- - 振能	;
「ミラー 「ネガ 原稿	待ち時間 0 🔂 秒
	5.4-4 I
<u> </u>	ンセル

3)「スキャン」ボタンをクリックすると「原稿待ち中」ダイアログが表示されてスキャナがスキャン 可能な状態であることを示します。

-スキャナ	原稿待ち中
□ 自動表示	KIP Scanner
□ 連続スキャン 再スキャン	原稿を待っています。 原稿をセットしてください。
セッティング	
エッジ除去	<u>++>>tell</u>

4)「原稿待ち中」ダイアログがコンピュータのディスプレイに表示されている間、スキャナの液晶 表示部は下図右側のようにスキャンモード(パネル設定)画面を表示します。 これでスキャナ側から各スキャン設定を変更することが可能になります。





(「スキャン」ボタンをクリックする前)

(「スキャン」ボタンをクリックした後)

[注意]

「スキャナパネル設定」をチェックしないで「スキャン」ボタンをクリックすると、液晶表示部 は下図のように表示します。

このままではスキャナ側からスキャン設定を変更することができないので、前記手順 2) に 戻って「スキャナパネル設定」をチェックしてください。



7.4.2 スキャンモード(パネル設定)画面の基本画面について

下記の画面は基本画面といいます。





- A 部・・・・・・ A 部は "SCSI" と表示して現在スキャナがスキャンモードに入っていることを表します。 この時コピーを行うことはできません。
- B部・・・・・・「原稿] [解像度] ([倍率]) [画質] [機能] ボタン 各ボタンを押すことによって各設定画面に切り替えます。
- C部・・・・・[モード]ボタン B部[解像度]ボタンと[倍率]ボタンとを切り替えます。
- D 部······各設定内容表示

このスキャンモード(パネル設定)で設定されている内容が表示されています。

注意:ここで表示されている内容はスキャンモード(パネル設定)に入る前のスキャナの設定ではありません。 スキャンモード(パネル設定)に入ってから上記表示部の[原稿][解像度]

[倍率] [画質] [機能] ボタンによって設定されている内容です。

E部・・・・・読み取り幅の表示

原稿メニューでオートが選択されている時に原稿の読み取り幅を表示します。 エラー表示

スキャナ側でエラーが発生した時、そのエラー内容を表示します。

7.4.3 スキャナ本体側での各設定方法

A. 原稿設定

ここでは「原稿設定画面」での操作方法についてのみ説明します。 原稿の設定の詳細を知りたい場合は 39 ページの 7.3.6 原稿 を参照してください。

1)「基本画面」上の「原稿」ボタンを押して「原稿設定画面」を表示させます。



(基本画面)

(原稿設定画面)

2) モード部の「シンクロ」ボタン又は「定形」ボタンを押して、いずれかを選択します。 選択されたボタンが反転表示されます。



3)「サイズ」部に表示されたボタンの中から1つを押してサイズを選択します。 選択されたサイズのボタンが反転表示されます。



4)「モード」で「定形」を選択し、「サイズ」で 36", A1, A2, A3, A4, B2, B3, B4 を選択した場合、 「方向」部が変更可能となります。 「縦置き」ボタンか「横置き」ボタンのいずれかを押して選択します。 選択された方向が反転表示されます。

SOS モート・・サイス・ ジンクロ A0 36" オート A 縦置き A2 B2 A3 B3 A4 B4 戻る		SCS モード サイズ ジンクロ A0 A0 36" アンクロ A0 A0 36" オート A A1 B1 A2 B2 A3 B3 A4 B4 戻る
--	--	--

5)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。 「基本画面」には「原稿設定画面」で行った設定の内容が表示されます。



B. 解像度設定および倍率設定

(1)「解像度設定画面」と「倍率設定画面」の表示切替

解像度の設定は「解像度設定画面」で、倍率の設定は「倍率設定画面」で行いますが、これらのうち 一方を変更すると、もう一方は変更できなくなるので各画面を切り替えて表示するようにしています。 「基本画面」上の「モード」ボタンを押すと「モード画面」が表示され「解像度設定画面」と 「倍率設定画面」のどちらを表示するかを選択することができます。

1)「基本画面」上の「モード」ボタンを押して「モード画面」を表示させます。



 2)「解像度」ボタンか「倍率」ボタンのいずれか設定の変更を行いたい方を押して選択します。
 「倍率」を選択した場合にはさらに「%」ボタンか「サイズ」ボタンのいずれか設定の変更を 行いたい方を押して選択します。
 選択されたボタンは反転表示されます。





3)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。 「基本画面」の上から2番目のボタンには「モード画面」で行った選択に従って「解像度」 または「倍率」のいずれかが表示されます。



(「モード」画面で「解像度」を選択した場合)

(モード画面)

(基本画面)

(「モード」画面で「倍率」を選択した場合)



(2)解像度設定

ここでは「解像度設定画面」での操作方法についてのみ説明します。 解像度の設定の詳細を知りたい場合は 37 ページの 7.3.5 解像度 を参照してください。

1)「基本画面」上の「解像度」ボタンを押して「解像度設定画面」を表示させます。

[注意]

「基本画面」の上から2番目のボタンに「倍率」と表示されている場合、「モード画面」で 「解像度」を選択する必要があります。 選択方法については 59ページを参照してください。



2) あらかじめ用意されている解像度を選択する場合は「Low」ボタン及び「High」ボタンを押して 選択してください。



3) [▲], [▼]ボタンを押すと表示されている解像度から1dpi づつ変更することができます。



4) またスキャナの操作パネル上のテンキーで直接必要な解像度を入力することもできます。



	SCSI
Low High	
	戻る

5)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。 「基本画面」には「解像度設定画面」で選択された解像度が表示されます。



(3) 倍率設定

ここでは「倍率設定画面」での操作方法についてのみ説明します。 倍率の設定の詳細を知りたい場合は35ページの7.3.3倍率設定を参照してください。

[「倍率設定画面」を表示させる]

「基本画面」上の「倍率」ボタンを押して、「倍率設定画面」の"%画面"または"サイズ画面"を表示させます。

^{"%}画面"と["]サイズ画面"は「モード画面」での選択に従ってどちらかが表示されます。

[注意]

「基本画面」の上から2番目のボタンに「解像度」と表示されている場合「モード画面」で 「倍率」を選択する必要が有ります。

選択方法については 59ページ を参照してください。



(サイズ画面)

["%画面" と "サイズ画面" の表示切替]

"%画面"上の「サイズ」ボタンを押すと"サイズ画面"が表示されます。



(サイズ画面)

"サイズ画面"上の「%」ボタンを押すと "%画面" が表示されます。



(サイズ画面)

(%画面)

["%画面" での操作方法]

1)「等倍」ボタンを押すと倍率は100%になります。



2)「縮小」ボタンを押すと下記の縮小倍率を順番に選択できます。 70.7%→50.0%→35.3%→25.0%→70.7%→・・・・・



3)「拡大」ボタンを押すと下記の拡大倍率を順番に選択できます。 141.4%→200.0%→282.8%→400.0%→141.4%→・・・・・



4) [▲], [▼]ボタンを押すと表示されている倍率を0.1%単位で増減することができます。



5) また操作パネル上のテンキーで必要な倍率を直接入力することもできます。 ただし小数点以下の値は入力できません。



803
倍率
125.0% ▲
縮小
७१२ हिठ

6)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。 「基本画面」には "%画面" で選択された倍率が表示されます。



["サイズ画面" での操作方法]

 「原稿サイズ」部のボタンの中から実際の原稿サイズを押して選択し、「画像サイズ」部のボタンの 中から希望する画像サイズを押して選択します。
 選択したサイズが反転表示され、必要な倍率が表示されます。





2)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。 「基本画面」には"サイズ画面"で選択した倍率が表示されます。



C. 画質設定

ここでは「画質設定画面」での操作方法についてのみ説明します。 画質の設定の詳細を知りたい場合は 42 ページ 7.3.7 画質 を参照してください。



1)「基本画面」上の「画質」ボタンを押して「画質設定画面」を表示させます。

2)「文字」、「文字/写真」、「写真」の各ボタンの中から1つを押して原稿の種類を指定します。 指定されたボタンが反転表示されます。



3)「地肌除去」ボタンを押すと、ボタン表示が消灯して地肌除去機能が解除されます。 もう一度「地肌除去」ボタンを押すとボタン表示が点灯して地肌除去機能がはたらきます。





⁽地肌除去機能がはたらく)



[注意]

原稿種類で「写真」を選択した場合は 「地肌除去」ボタンは変更不能となり 地肌除去機能ははたらきません。



4)「ゴミ取り」ボタンを押すとボタン表示が点灯してゴミ取り機能がはたらきます。 もう一度「ゴミ取り」ボタンを押すとボタン表示が消灯してゴミ取り機能は解除されます。

(ゴミ取り機能がはたらく)



(ゴミ取り機能を解除)



[注意]

原稿種類で「写真」を選択した場合は 「ゴミ取り」ボタンは変更不能となり ゴミ取り機能ははたらきません。



SclientJ_BO6.doc (Ver. B.06)

5)「スレッショルド」部の「オート」ボタンを押すとボタン表示が消灯してスレッショルドの自動 選択機能が解除されます。 もう一度「オート」ボタンを押すとボタン表示が点灯し、スレッショルドの自動選択機能が はたらきます。



(自動選択機能を解除)

(自動選択機能がはたらく)



SCSI ■原稿種類■ スレッショルト゛ 文字 文字/写真 ◀ <u>__</u> シャーフ゜ネス 写真 _____ 地肌除去 ◀ 戻る ゴ取り
[注意]

1. 原稿種類で「写真」を選択した場合は 「オート」ボタンは変更不能となり スレッショルドの自動選択機能は働きません。



地肌除去機能を解除した時も
 「オート」ボタンは変更不能となり
 スレッショルドの自動選択機能は働きません。



上記のいずれかの場合も次ページに記載した方法でスレッショルドを手動選択する必要があり ます。 「オート」ボタンが消灯、または点灯しているにかかわらず、[▲][▼]ボタンを押して必要な スレッショルドを手動選択することができます。



6)「シャープネス」部の[▲][▼]ボタンを押すとシャープネスレベルを変更することができます。



7)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。
「基本画面」には「画質設定画面」で行った設定の内容が表示されます。



D. 機能設定

ここでは「機能設定画面」での操作方法についてのみ説明します。 機能の設定の詳細を知りたい場合は 50 ページの 7.3.8 機能 を参照してください。

1)「基本画面」上の「機能」ボタンを押して「機能設定画面」を表示させます。



(基本画面)

(機能設定画面)

2)「ミラー」ボタンを押すとボタン表示が点灯してミラー機能がはたらきます。 もう一度「ミラー」ボタンを押すとボタン表示が消灯してミラー機能が解除されます。

(ミラー機能がはたらく)



(ミラー機能を解除)



3)「ネガ」ボタンを押すとボタン表示が点灯して白黒反転機能がはたらきます。 もう一度「ネガ」ボタンを押すとボタン表示が消灯して白黒反転機能が解除されます。

(白黒反転機能がはたらく)



(白黒反転機能が解除)



4)「戻る」ボタンを押すと「基本画面」に戻ります。 「基本画面」には「機能設定画面」で行った設定の内容が表示されます。



(機能設定画面)

(基本画面)

7.4.4 一般の汎用スキャンアプリケーションの場合

汎用アプリケーションの場合は、最初に「TWAIN」ダイアログと呼ばれる画面をコンピュータ側で表示 させる必要があります。

「TWAIN」ダイアログを表示させる方法は使用するアプリケーションによって異なりますので、ご使用の アプリケーションに付属している取扱説明書を参照してください。

ここでは例として、イメージングというアプリケーションを使用して「TWAIN」ダイアログを表示させ、 それからスキャナパネルを表示させる方法を紹介します。

1) イメージングを起動し、メニューバーの「ファイル」から「新規スキャン」をクリックします。



「新規スキャン」をクリックするとスキャナの液晶表示部は下図のようになります。



2) 下記の「TWAIN」ダイアログが表示されます。

KIP K-75 Twain Driver	×
 □ パネル設定 □ 読取り枚数 □ 連続 ○ 枚数指定 □ 1 ○ オートスタート ○ オートスタート ○ オートスタート 	読取り バージョン 初期値
画像タイブ: 2値白黒 ▼ 解像度: 400 ▼ Dpi 原稿 モード: 定形 ▼ サイズ: A0 ▼ 方向: 縦置き ▼	
画質 原稿種類: 文字 スレッショルド マオート 1 17 Low High	
機能 原稿待ち 「ミラー」「ネガ」 原稿待ち時間: 30	

3) 左上の「パネル設定」をチェックします。

チェックをするとダイアログ中の「画質」と「機能」が灰色表示になって変更できない状態に なります。

[参考]

「パネル設定」をチェックすると「読み取り枚数」の「連続」が自動的に選択されます。 「連続」が選択されている時は「読み取り」をクリックしなくても次々に原稿をスキャンする ことができます。

KIP K-75 Twain Driver		×
 ▶ 『ネル設定 読取り枚数 ● 連続 ● 枚数指定 	読取り開始モード ● スタートキー入力 ● オートスタート オートスタート待ち時間: 2 秒	読取り バージョン 初期値
画像タイプ: 2値白黒 原稿 モード: 定形 <u></u>	▼ 解像度: 400 ▼ Dpi サイズ: A0 ▼ 方向: 縦置き ▼	++)tzlu
画質 原稿種類: 文字 スレッショルドー ▼ オート 1 Low ト	■ 地肌除去 ゴミ取り 17 0 17 0 17 0 17 0 17 5 1 5 1 5 1 5 1 8 1 8 1 8 1 9	
- 機能	原稿待ち	

4) 右上の「読み取り」ボタンをクリックすると、原稿待機状態になり、「原稿待ち中」ダイアログが 表示されます。

	×	原稿待ち中
	読取り	KIP Scanner
,		原稿を待っています。 原稿をセットして、スタートキーを押してください。
	バージョン	
待ち時間: 秒	初期值	キャンセル
400 💌 Dpi		

5) 上記の「原稿待ち中」ダイアログが表示されている間、スキャナ側の液晶表示部にはスキャナ パネルが表示されています。

ただし「原稿」と「解像度」は灰色表示されて選択できないので、これらを変更したい時は、「Twain」ダイアログ上で行ってください。





(「読み取り」ボタンをクリックする前)

(「読み取り」ボタンをクリックした後)

7.5 エッジ除去機能

エッジ除去機能を使用すると、スキャン原稿を読み込む際に原稿の先端・後端からそれぞれ最大 300mmの範囲を除去し、ファイルに保存します。

[参考]

「原稿」の「モード」で「シンクロ」を選択した場合は、エッジ除去機能によって先端・後端画像を 除去したスキャン画像はそのままの長さでファイルに保存します。

「定型」を選択した場合で、先端・後端画像を除去したスキャン画像の長さが選択された定型サイズの 長さに足りない場合は、その分の余白を追加してファイルに保存します。



設定は下記のようにして行ってください。

1) KIP Scan Client 上の「エッジ除去」ボタンをクリックすると、「エッジ除去」ダイアログが表示 されます。

(「エッジ除去」	ボタン)

□ 目動表示		スキャン
▶ 連続スキャン		再スキャン
		セッティング
0	C	エッジ除去

(「エッジ除去」ダイアログ)

●エッジ除去	÷	×
先端	0	∃≋∪
後端	0	i ≈v
[<u> </u>	キャンセル

2) 先端・後端それぞれの除去量をキーボードで直接入力するか、アイコンで値を増減してください。
 設定範囲は0~300mmです。
 設定値が決まったら、「OK」をクリックして有効にします。

🥔 エッジ除去	l i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	×
先端 🗌	50 1 ミリ 3001 日 ミリ	
	OK キャンセル]

3) 設定値が有効であるときには、「エッジ除去」ボタンの左側の丸ボタンが赤色表示されます。 この後原稿のスキャンを行うと、設定値分の画像が除去されてスキャンされます。



4) 「エッジ除去」ボタンをもう一度クリックすると、赤色表示されていた丸ボタンは通常表示に 戻り、エッジ除去機能は解除されます。



7.6 スキャンした画像をビューアで見る

スキャンした画像をビューアに表示して確認することができます。

KIP Scan Client をインストールすると専用のビューア/エディタが一緒にインストールされます。 ビューアの設定を行っていない場合はこれをビューアとして使用しますが、お客様のお好みのビューア を使用したい場合はそのビューアを登録することによって使用することができるようになります。 ビューアの登録方法に関しては、156ページ [9 ビューア・エディタの登録] を参照してください。

🛕 注意

本ビューアはScan Client 以外で作成されたファイルのビューイングは保証致しません。

7.6.1 スキャン時に画像をビューアに自動表示させる

KIP Scan Client 上の「自動表示」をスキャン前にチェックしておくと、スキャンを行うたびに ビューアが起動されてスキャン画像が表示されます。



ビューア (KIP Scan Client 専用ビューア)



[参考]

「自動表示」をチェックしてスキャンする際に一緒に「編集有効」を チェックしておくと、ビューアメニューの「編集」機能が有効となり、 スキャン後に表示された画像を直ちに編集することができます。 (KIP Scan Client 専用ビューアを使用した場合のみ)

ただしこの場合、「編集有効」をチェックしないでスキャンした場合 に比べて倍のメモリを必要とするので、メモリを節約したい場合は チェックしないことをお勧めします。

「編集」機能についての詳細を知りたい場合は85ページの [7.7 スキャンした画像を編集する]を参照してください。





(「編集」 機能が有効)

7.6.2 スキャン後の保存ファイルをビューアに表示させる

ファイル表示部内のファイルからビューアに表示させたいファイルを1つクリックして選択し、 それから「表示」ボタンをクリックします。

ビューアが起動して選択されたファイルの画像を表示します。

(IP Scan Client								_ 🗆
[•] イル(E) 表示(⊻) オブション(Q)	ヘルゴ(凹)							
ファイルの種類 ALL (*.*)	•	フォルダ	の作成して	ォルダの削り	涂			第(古,曰
: デフクトップ	2.前	ファイル		面新口時			- スキャナ	単位・シ
· 및 マイゴンピュータ	Dete016 tif		179KB	08/28/00	02:17 PM		□□ 自動表示	
●	Data017 tif	TTE	523KB	08/28/00	02:18 PM		一	スキャン
🗄 🔚 Sc (C:)	Data018 tif		502KB	08/28/00	02:18 PM		補朱有効	
🚊 👝 Sd (D:)	Data019 tif	TIF	255KB	08/28/00	02:18 PM			T- 1 3
🖶 🚞 ~ADPTTMP	Data020.tif	TIF	497KB	08/28/00	02:18 PM		□ 建硫スキャン	再入キャン
E COPY	Data023.tif	TIF	3.658KB	08/28/00	04:38 PM			14.17 A.147
E CEBIT96	Data024.tif	TIF	3.068KB	08/28/00	04:38 PM			セッティンク
FOUND.000	Data025.tif	TIF	655KB	08/28/00	04:41 PM			工业3 "那会土
E K/5	Data021.tif	TIF	643KB	08/28/00	04:41 PM			
	Data022.tif	TIF	641KB	08/28/00	04:42 PM			
Rob	Data022.rtl	RTL	653KB	08/28/00	04:45 PM		フリント有効	
E ScanClient	Data023.rtl	RTL	614KB	08/28/00	04:45 PM		「ブリンターーーーー	
	Data024.rtl	RTL	524KB	08/28/00	04:47 PM		▼ KIPCON E プリンタ	
🖅 🧰 Multimedia Files	Data025.rtl	RTL	617KB	08/28/00	04:49 PM			
Print Client 20000714	Data026.rtl	RTL	525KB	08/28/00	04:49 PM		プリンタ KIP1220 - K	(IP1220 🔽
🕀 🧰 Program Files	Data027.rtl	RTL	298KB	08/28/00	04:53 PM			
C RECYCLED	Data028.rtl	RTL	294KB	08/28/00	04:53 PM		□ 自動出力	ゴルウト
🕀 💼 TEMP	Data001.tif	TIF	3,479KB	08/28/00	11:42 PM			2221
🗄 🧰 WINNT40	🖬 Data002.tif	TIF	204KB	08/28/00	11:42 PM			. 2.0
<u>⊡</u>	🖬 Data003.tif	TIF	220KB	08/28/00	11:43 PM			199
連 ネットワークコンピュータ	🛃 Data004.tif	TIF	231 KB	08/28/00	11:43 PM			
	🛃 Data005.tif	TIF	227KB	08/28/00	11:44 PM			ビッティンク
	🗖 🖬 Data006.tif	TIF	222KB	08/28/00	11:44 PM	•		
			● 表示	編集				
保存フォーマット BMP (*.bmp)		·]						881" 2
ファイル名 Data024								(明しつ)
ー押下でヘルプを表示します							容量:2.00 GB 空き	容量:559.00 MB



「表示」ボタン

7.7 スキャンした画像を編集する

スキャンした画像をエディタで編集することができます。

KIP Scan Client をインストールすると専用のビューア/エディタが一緒にインストールされます。 エディタの設定を行っていない場合はこれをエディタとして使用しますが、お客様のお好みのエディタ を使用したい場合はそのエディタを登録することによって使用することができるようになります。 エディタの登録方法に関しては、156ページ [9 ビューア・エディタの登録] を参照してください。

ここではKIP Scan Client 専用エディタを使用した場合の編集方法を説明します。 他社製のエディタを使用する場合の編集方法については、そのエディタに付属している取扱説明書の 指示に従ってください。

7.7.1 編集方法

 ファイル表示部内のファイルから編集したいファイルを1つクリックして選択し、それから 「編集」ボタンをクリックします。
 エディタが起動して選択されたファイルの画像を表示します。

🛷 KTP Scan Olient						
ファイル(F) 表示(V) オブション(O)	ヘルブ(H)					
ファイルの種類 ALL (*.*)	•	フォルタ	の作成 フ	ォルダの削除		
						単位:ミリ
🝰 デスクトップ	名前	ファイル	サイズ	更新日時		
📄 🔜 マイコンピュータ	🗖 🖬 Data016.tif	TIF	179KB	08/28/00 02:17 PM	□□□ 自動表示 -	
⊡ → → 3.5 インチ FD (A:)	🛛 🛃 Data017.tif	TIF	523KB	08/28/00 02:18 PM	□ 編集有効	スキャン
	🛛 🛃 Data018.tif	TIF	502KB	08/28/00 02:18 PM		
	🛛 🛃 Data019.tif	TIF	255KB	08/28/00 02:18 PM	□ 連続スキャ	ノ 再スキャン 1
	🛛 🛃 Data020.tif	TIF	497KB	08/28/00 02:18 PM		
	🛛 🛃 Data023.tif	TIF	3,658KB	08/28/00 04:38 PM		セッティング
	Data024.tif	TIF	3,068KB	08/28/00 04:38 PM		
	🛛 🛃 Data025.tif	TIF	655KB	08/28/00 04:41 PM		 エッジ除去
	🛛 🛃 Data021.tif	TIF	643KB	08/28/00 04:41 PM		
	🛛 🛃 Data022.tif	TIF	641 KB	08/28/00 04:42 PM	ロゴルト有効	
	🔄 🖬 Data022.rtl	RTL	653KB	08/28/00 04:45 PM		
🗄 🧰 ScanClient	🛛 🖬 Data023.rtl	RTL	614KB	08/28/00 04:45 PM		
	🛛 🖬 Data024.rtl	RTL	524KB	08/28/00 04:47 PM	KIPGON E 🖯	ガリンタ
🕀 🧰 Multimedia Files	🖌 🖬 Data025.rtl	RTL	617KB	08/28/00 04:49 PM		
	🖬 🖬 Data026.rtl	RTL	525KB	08/28/00 04:49 PM	ブリンタ KIP1	220 - KIP1220 💌
🕀 🧰 Program Files	🛛 🖬 Data027.rtl	RTL	298KB	08/28/00 04:53 PM		
RECYCLED	🖬 Data028.rtl	RTL	294KB	08/28/00 04:53 PM	□ 自動出力	プリント
E TEMP	🛛 🗟 Data001.tif	TIF	3,479KB	08/28/00 11:42 PM		
E ⊡ WINNT40	🛛 🗟 Data002.tif	TIF	204KB	08/28/00 11:42 PM		0 0 v/4
	🔄 🗟 Data003.tif	TIF	220KB	08/28/00 11:43 PM		~ 72
■ 📲 ネットワークコンピュータ	🔄 🗟 Data004.tif	TIF	231 KB	08/28/00 11:43 PM		17.01元 7.1月
	🔄 🗟 Data005.tif	TIF	227KB	08/28/00 11:44 PM		293422
	🔄 🗟 Data006.tif	TIF	222KB	08/28/00 11:44 PM	_	
			+- 1	• /=#= 1	_	
保存フォーマット BMP (* hmp)	- F	न L	表示	福集		
ファイル名 Data024						閉じる
F1 キー押下でヘルプを表示します					容量:2.00(iB 空き容量:559.00 MB //

(ファイル表示部)

「編集」ボタン

2) エディタのメニューバーの「編集」から目的の編集項目を選択して編集を行います。 各編集項目については88 ページ以降で説明を行います。



3) 編集を行った後にやり直しをしたい場合は、「元に戻す」をクリックすると編集を行う前の状態に 戻ります。

ただし編集を2回以上続けて行った場合、最後に行った編集の前の状態までしか戻せないので、 編集を複数回行う場合は注意しながら行ってください。



4) 編集が終了したら、メニューバーの「ファイル」から「上書き保存」または「名前を付けて保存」 を選択して編集した画像を保存します。



7.7.2 各編集項目の説明

A. ゴミ取り

指定サイズ(ピクセルXピクセル)以下の大きさの点画像を「不要なゴミ画像」として除去する機能です。

1) メニューバーの「編集」から「ゴミ取り」を選択すると、「ピクセル入力」ダイアログが 表示されます。



 除去する点画像のサイズを指定します。
 例えば"15"と入力すると"15 ピクセルX15 ピクセル"かそれよりも小さい点画像が 除去されます。

入力が完了したら「OK」をクリックしてください。



3) 指定されたサイズの点画像が下の例のように除去されます。



B. 選択範囲のクリア

マウスでドラッグして選択した範囲の画像を除去する機能です。

1) マウスで表示されている画像の一部をドラッグして、除去する範囲を選択します。



2) メニューバーの「編集」から「選択範囲のクリア」を選択します。



3) 選択された範囲の画像が下の例のように除去されます。



C. 斜め補正

画像の角度を補正することができます。

スキャン時に原稿が斜めに搬送されてスキャン画像が斜めになってしまった場合等に使用してください。 補正する方法には「角度指定」と「2点間指定」の2通りがあります。

(1) 角度指定

回転角度を入力して画像の角度を補正します。

1) メニューバーの「編集」から「斜め補正」、「角度指定」を選択すると、「角度入力」ダイアログが 表示されます。



「角度入力」ダイアログに補正する角度をキーボードで入力します。
 +の値を入力すると時計方向に、一の値を入力すると反時計方向に角度を補正します。

ル

3) 入力した値に従って画像全体の角度が補正されます。



マウスで基準線を引いて、その基準線に合わせて画像の角度を補正します。

1) メニューバーの「編集」から「斜め補正」、「2 点間指定」を選択します。



 希望する場所でクリックし、マウスをドラッグして基準となる線を引いてください。
 この線が水平になるように画像の角度を補正するので、水平にしたい線等と平行になるように 線を引きます。



3) 基準となる線が水平となるように斜め補正を行います。



D. 回転

1) メニューバーの「編集」から「回転」を選択し、必要な回転角度を「90」、「180」、「270」から 選択します。



2) 選択された回転角度に従って下の例のように画像を回転させます。
 (下図は180度回転させた例です。)



7.8 再スキャン

原稿のスキャンを行ってファイルに保存した後、もしスキャン結果に満足できない場合はファイル名を 変えずにスキャン画像を再スキャンした画像によって上書きすることができます。 例えば画質などのスキャン設定が不適切であった時などに再スキャンを行ってください。

1) ファイル表示部内のファイルから再スキャンを行いたいファイルを1つクリックして選択し、 それから「再スキャン」ボタンをクリックします。

参KIP Scan Client フライル(E) 表示(A) オポション(A) へルポ(H)		×
ファイル(E) 表示(M) オブション(Q) ヘルブ(H) ファイルの種類 ALL (**)	フォルダの作成 フォルダの削除 ファイル- サイズ 東新日時 TIF 79KB 09/01/00 01:	単位: ミリ 28 PM 28 PM ○ 自動表示 ○ 編集有効 ○ 連続スキャン ● 再スキャン セッティング ・ エッジア除去 ○ ブリント有効 ・ ブリント有効 ・ ブリンター ○ KIPCON E ブリンク
CRETTER CA (440)	表示編集	ブリンタ <u>KIP1220 - KIP1220</u> ■ 自動出力 ブリント ● <u>ヘッダ</u> セッティング
7アイル名 Data001		閉じる
		容量:2.00 GB 空き容量:559.94 MB

(ファイル表示部) (「雨スキャンノボタン)

2) 下記のメッセージが表示されます。 上書きする場合は「はい」をクリックします。

再スキャ	ン 🛛
?	画像ファイルはすでに存在しています。上書きしてもよろしいですか? [″] D:¥KIP¥iza¥Data001.tif [″]

3) この後通常通りにスキャンを行うと、ファイル名を変更せずにスキャン画像のみを上書きする ことができます。

7.9 連続スキャン



KIP Scan Client 上の「連続スキャン」をチェックしておくと、原稿をスキャンし終わると「スキャン」 ボタンをクリックしなくてもすぐに次の原稿をスキャンできる状態になるので、大量の原稿を連続して スキャンするときに便利な機能です。

[注意]

連続スキャン中はスキャン設定を変更することはできません。 変更するには一度連続スキャンを解除する必要があります。 従って同じようなタイプの原稿を連続して大量にスキャンするときに使用することをお勧めします。

(例えば全ての原稿が同じように文字画像で構成されている場合は[連続スキャン]をチェックする ことをお勧めしますが、何枚かは文字画像で、また何枚かは写真画像で構成されている場合などは [連続スキャン]をチェックしないことをお勧めします。)

7.10 バッチネーミング機能を使用して連続スキャンをする

バッチネーミング機能とは、複数の原稿を連続スキャンする前にあらかじめ各スキャン画像に付ける ファイル名を指定しておく機能のことです。 あらかじめ指定するファイル名はCSV ファイルという形式で保存しておきます。

この CSV ファイルを使用して連続スキャンを行うと、CSV ファイルに指定されている順序に従って 各スキャン画像に指定されたファイル名が付けられます。

例えば次のような CSV ファイルを作成したとします。

Building_01 Building_02 Floor_01 Floor_02

この CSV ファイルを使用してバッチネーミングを行った場合、4 枚の原稿を単に連続スキャンするだけ で上記のファイル名を指定した順序で4 種類のスキャン画像に付けることができます。 (下記の例は TIFF 形式で保存した場合)

- 1 枚目のファイル名: Building_01.tif 2 枚目のファイル名: Building_02.tif 3 枚目のファイル名: Floor_01.tif 4 枚目のファイル名: Floor_02.tif
- CSV ファイルの作成方法については "7.10.1 CSV ファイルを作成する" を参照してください。 (100 ページ)
- CSV ファイルを使用してバッチネーミングを行う方法については "7.10.2 バッチネーミングを行う"を参照してください。

(103 ページ)

7.10.1 CSV ファイルを作成する

バッチネーミングを行う前に、あらかじめ CSV ファイルを作成する必要があります。

1) メニューバーの「オプション」から「バッチネーミング」をクリックします。



2) 下記の「バッチネーミング」ダイアログが表示されます。
 最初に右側の「...」をクリックします。

∅バッチネーミング			×
バッチファイルバス			
編集	□ 有効		
		キャンセル	<u>OK</u>

 下記のダイアログが表示されるので、これから作成する CSV ファイルを保存する場所を選択し、 さらにこの CSV ファイルに付ける名前を入力します。
 その後、「開く」をクリックしてください。

開く					? ×
ファイルの場所型:	🔄 My data	•	E	<u></u>	
ファイル名(<u>N</u>):	09.25a				開(((2))
ファイルの種類(工):	CSV Files (*.csv)		•] [キャンセル
					//

4) 「バッチファイルパス」テキストボックスに新しく作成する CSV ファイルのパスが表示された ことを確認します。

次に、各スキャン画像に対するファイル名を指定する必要があるので、「編集」をクリックします。

		×
バッチファイルバス		
D:¥KIP¥My data¥09.25a.csv		
編集 口 有効	キャンセル	ÖK

5) 下記の編集ダイアログが表示されます。 「追加」をクリックします。

∅バッチネーミング		×
バッチファイルバス		
D:¥KIP¥My data¥09.2	5a.csv	
編集	□ 有効	
ファイル名		
		_
		_
上 —		
	v	
	キャンセル OK	

6) 1 枚目のスキャン画像に対するファイル名が下図左側のように入力可能になるので、付けたい ファイル名を下図右側のように入力してください。

ファイル名 ✓ Data	ファイル名 VBuilding_01
<u>上</u> 下 」	

同様にしてファイル名を順次入力します。
 ファイル名は上から下に順番にスキャン画像につけられます。

ファイル名
✓ Building_01
✓ Building_02
▼ Floor_01
▼ Floor_02
<u>上</u> 下 追加 削除

必要なファイル名を全て入力し終えたら、「保存」をクリックしてください。
 これで CSV ファイルの作成が完了しました。

🥔 バッチネーミング		×
バッチファイルバス		
D:¥KIP¥My data¥09.2	5a.csv	
編集	□ 有効	
ファイル名		
✓ Building_01		
Building_02		
Floor_01		
± –		
下 —		
	キャンセル OK	

7.10.2 バッチネーミングを行う

作成した CSV ファイルを使用してバッチネーミングを行う場合は、下記の手順で行ってください。

1) メニューバーの「オプション」から「バッチネーミング」をクリックします。



2) 下記の「バッチネーミング」ダイアログが表示されます。
 右側の「...」をクリックします。

∅バッチネーミング	×
バッチファイルパス	
編集 □ 有効	
	キャンセル OK

3) 下記のダイアログが表示されるので使用する CSV ファイルを選択し、それから「開く」を クリックしてください。

開く						?	×
ファイルの場所型:	🔄 My data	-	£	<u></u>	<u> </u>		
09.25a.csv							
ファイル名(N):	09.25a.csv				開	$\langle \bigcirc \rangle$	
ファイルの種類(工):	CSV Files (*.csv)		•] [キャ	ンセル	

4) 「バッチファイルパス」テキストボックスに使用する CSV ファイルのパスが表示されたことを 確認します。

CSV ファイルに保存されているファイル名やと名前を付ける順番など、設定内容を変更したい 場合は「編集」をクリックして次の手順5)へ進んでください。 変更する必要がない場合は何もせずに手順7)へ進んでください

🥔 バッチネーミング	×
バッチファイルパス	
D:¥KIP¥My data¥09.25a.csv	
編集 □ 有効	

- 5) 各設定の変更は下記のように行ってください。
 - (a) 画像に付けるファイル名を変更したい場合は変更したいファイルを2回クリックして 変更可能な状態にし、新しいファイル名を再入力してください。



(b) ファイル名を付ける順序を変更したい場合は、順番を変えたいファイルをクリックして 選択し、それから「上」または「下」をクリックします。 選択したファイルが1つ上または下へ移動します。

ファイル名 「Building_01 「Building_02 「Floor_01 「Floor_02	ファイル名 V Building_01 V Floor_01 V Building_02 V Floor_02
上 	

(c) ファイル名を CSV ファイルから削除したい場合は、削除したいファイル名をクリックして 選択し、「削除」をクリックします。 削除しても良いか確認メッセージが表示されるので、削除して良ければ「はい」を

クリックすると選択したファイル名が削除されます。

ファイル名 ● Building_01 ● Building_02 ● Floor_01 ● Floor_02	KIP Scan Client 区 ジー Building 02 削除してもよろしいですか? (はいひ) (いていえいの)
上 下 注加) 肖明余 人	ファイル名 ✓ Building_01 ✓ Floor_01 ✓ Floor_02 上 下 追加 正 頂険 二

(d) CSV ファイルから削除はしたくないけれども、これから行う連続スキャンで使用する 必要のないファイル名がある場合は、そのファイル名の左側にあるチェックを クリックして解除してください。

下記の例ではCSV ファイルには4種類のファイル名が設定されていますが、このうち [Building_02]は使用されず、バッチネーミング機能を使用して連続スキャンできる 原稿は3枚となります。

ファイル名 図 Building_01 図 Building_02 「 Noor_01 I Floor_02	 ファイル名 ダ Building_01 岡uilding_02 ダ Floor_01 ダ Floor_02
上 下 」追加 」 肖明徐	上 下 追加 削除

6) CSV ファイルの設定を変更した場合は「保存」をクリックして変更を保存します。

ファイル名					
✓ Building_01					
Building_02					
✓ Floor_01					
▼ Floor_02					
T X=30 H ### I###					

「バッチネーミング」ダイアログ内の「有効」をチェックします。
 これをチェックすることにより、選択した GSV ファイルを使用してバッチネーミングを行うことが可能になります。

[注意]

下図は「編集」をクリックしてから CSV ファイルの設定を変更した場合です。 手順4)で「編集」をクリックしなかった場合はダイアログ中央の設定項目は表示されません。

<i>⋘</i> バッチネーミング	X
バッチファイルバス	
D:¥KIP¥My data¥09.25a	.CSV
編集	▼ 有効
ファイル名	
✓ Building_01	
■ Building_02	
Floor_01	
	追加
	<u>キャンセル</u> OK

(有効)

FOK」をクリックすると下記のダイアログが表示されます。
 設定を保存しても良ければ「はい」を、そうでなければ「いいえ」をクリックしてください。



KIP Scan Client の画面に戻ります。
 この時「スキャン」ボタンは黄色表示となり、これからバッチネーミングを行うことを表します。
 「スキャン」ボタンをクリックし、必要な原稿を順次スキャンしてください。

[注意]

尚、バッチネーミングを行っている最中は「連続スキャン」をチェックしなくても、 最初に1回「スキャン」ボタンをクリックすると原稿をセットするだけで次々にスキャンを 行うことができます。



10) CSV ファイルで指定されている枚数の原稿をスキャンし終わると、「スキャン」ボタンは通常の 緑色表示になり、バッチネーミングは自動的に解除されます。 ファイル表示部にはCSV ファイルで指定したファイル名の付けられたファイルが指定通りの順序 で表示されます。

ヘルプ(円)				
	フォルダ	の作成 フォルダの削除		単位:ミリ
名前	ファイル	サイズ 更新日時	─ _┌ スキャナーーーー	
🛃 Building_01.tif	TIF	33KB 09/26/00 09:26 PM		
🛃 Building_02.tif	TIF	2,208KB 09/26/00 09:26 PM	□ 編集有効	スキャン
🛃 Floor_01.tif	TIF	78KB 09/26/00 09:26 PM		
Floor_02.tif	TIF	157KB 09/26/00 09:27 PM	□ 連続スキャン	再スキャン
				セッティング
				エッジ除去
(作成されたファイル)		(緑色表示)		
7.10.3 CSV ファイルを他のアプリケーションで作成する

CSV ファイルは KIP Scan Client 上でなくとも、メモ帳や MS Excel 上で作成することもできます。 お客様の好み、熟練度に合わせて使い分けてください。 例えば大量のファイル名を指定する CSV ファイルを作成するときなどで、Excel を使用した方がより 早く作成することができるようであれば、Excel を使用することをお勧めします。

[メモ帳で作成する場合]

- 数字の「0」か「1」を入力します。
 バッチネーミングを行ったときに使用しないファイルには「0」を、使用するファイルに対しては「1」
 を指定してください。
 (この数字は「バッチネーミング」ダイアログにおけるチェックの部分に相当します。)
- 2) カンマ「、」を入力します。
- 3) ファイル名を入力します。



4) 改行し、同様の手順で入力していきます。

[注意]

下図では数字とファイル名を""で囲んでいますが、これはなくてもかまいません。



5) 名前を付けて保存します。

この時ファイル名の後に拡張子を[.csv]とご自分で入力してください。

名前を付けて保存						?	x
保存する場所(型:	🔁 ScanData	•	£		Ť		
 ファイル名(N):	09.25a.csv			- Г	保征	7(S)	1
ファイルの種類(T):	, 「テキスト文書			7	±π'	- <u>-</u>	
	PUNKE				-1 1.	/ _//	1/1

[MS Excel で作成する場合]

- 1 行目の1列目のセルに数字の「0」か「1」を入力します。
 バッチネーミングを行ったときに使用しないファイルには「0」を、使用するファイルに対しては「1」 を指定してください。
 (この数字は「バッチネーミング」ダイアログにおけるチェックの部分に相当します。)
- 2) 1行目の2列目のセルにファイル名を入力します。

🔛 Mic	🔀 Microsoft Excel - Book1							
18) 7	ワァイル(E) 編集	€(E) 表示(V)	挿入邸 書式	℃				
	ž 🔒 🍯	à 🌮 🐰	🗈 🛍 🝼	🖍 🖌 🍓 1				
	R2C1	-	=					
	1	2	3	4				
1	1	Building_01						
2								
3								
4								
5								
6								

3) 2行目以降に同様にして入力していきます。

🔛 Mic	🔀 Microsoft Excel – Book1						
18) 7	図 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入① 書式(Q) ツール(D						
	2 🖪 🎒	🐧 🌮 👗	🗈 🔒 🝼	🖍 🖣 🎑 :			
	R502	▼	=				
	1	2	3	一元に戻す			
1	. 1	Building 01					
2	Ó	Building 02					
3	1	Floor_01					
4	1	Floor <u>02</u>					
5							
6							

- 4) 名前を付けて保存します。
 - この時「ファイルの種類」のプルダウンメニューから「CSV」を選択してください。



7.11 作成したファイルを削除する

作成したファイルをKIP Scan Client 上で削除することができます。

1) 削除するファイルをファイル表示部から選択し、マウスを右クリックします。

📣 KIP Scan Client						
~ ファイル(E) 表示(V) オブション(Q) ///	ブ(H)				
ファイルの種類 ALL (*.*)		•	フォルダの	21年成 フ	ォルダの削除	
JSDOC JSLIB JSTOOL JJLIB JJSTOOL JJJSTNET Macros Office Patterns POF Output Plugins		名前 ① Data001.bmp ① Data002.bmp ② Data003.bmp ② Data014.bmn ③ Data(② Data(③ Data006.bmp	ファイルの BMP BMP BMP BMP F F MP BMP	サイズ 528KB 528KB 42KB 528KB 36KB 528KB	更新日時 09/01/00 0358 P 09/01/00 04:01 P 09/01/00 04:03 P 09/01/00 04:03 P 09/01/00 04:05 P	M M M M M
Plug-ins Prefs Prefs Queries Reader RecYCLED Resource Resource Resource ScanData ScanData						

「ファイル削除」をクリックすると下記のダイアログが表示されます。
 「はい」をクリックすると選択したファイルが削除されます。



7.12 メモリ設定

PCに搭載されているシステムメモリ全体のうち、ScanClient がどのくらいの容量のメモリを占有して 使用できるかを設定します。



ScanClient でスキャンを行う場合、下記の2つの動作を行う為のシステムメモリを必要とします。

- 1. アプリケーションとして PC 上で ScanClient を動作させる。(7MB 程度使用)
- 2. 原稿の画像を読み取る。

1.の「ScanClient を動作させるために必要なシステムメモリ」の容量は一定ですが、2.の「原稿の 画像を読みとるのに必要なシステムメモリ」の容量は読みとる原稿の大きさによって変動し、原稿 が大きい程(幅が広い程、長さが長い程)より多くのシステムメモリを必要とします。



選択できる設定は、モード1とモード2の2種類です。 次ページ以降で各モードの内容を説明します。 モード1: ScanClient が占有するメモリ容量は、原稿サイズに従ってスキャンする毎に自動的に 変化します。

この設定は初期状態で選択されており、通常は変更する必要がありません。

前ページの「参考」で述べたように、ScanClient が必要とするシステムメモリはスキャン する原稿のサイズによって変動しますが、モード1を選択した場合は毎回のスキャンの たびに必要な容量のシステムメモリ(「動作用」+「読み取り用」)だけを占有して使用 します。

従ってスキャンする原稿が小さければ占有する容量も小さくなり、原稿が大きければ占有 する容量も大きくなります。



システムメモリ全体





モード2: あらかじめ ScanClient が占有する容量(MB)を指定し、原稿を読み取る際は実際に必要な 容量に関わらず常にこの設定された容量のメモリを占有します。 **長い原稿をスキャンしたときに、実際はシステムメモリの容量が足りているにも関わらず**

メモリが不足しているというエラーが表示される場合のみ、この設定を選択してください。



この場合、指定するメモリ容量に注意が必要です。 あまり大きい容量を指定すると、ScanClient専用ビューアを含むその他のアプリ ケーションが使用するシステムメモリが不足してしまう場合があります。



A0 幅の長尺原稿をスキャンするのにどれ位のシステムメモリが必要であるのかを以下に示しましたので、設定の参考にしてください。(400dpiの場合)

AO x	3m :約 78MB	A0	Х	6m	:	約 156MB
AO x	10m:約 260MB	A0	х	16m	:	約417MB

1) メニューバーの「オプション」から、「設定」、「メモリ設定」を選択します。



2) 下記のダイアログが表示されます。
 初期状態ではモード1が選択されています。
 モード2を選択する場合は「モード2」をクリックします。

≪メモリ設定		×
● モード1 (default)	:	ScanClient が占有するメモリ領域は自動的に変化します。
~ €-⊮2	:	ScanClient は固定のメモリ領域を占有します。 指定するメモリが大きいほど大きなデータをスキャンできますが、ビ ューアを含む他のアプリケーションに必要なメモリが不足する場合が あります。 指定メモリ容量: 36 MB
		OK キャンセル

3) 「指定メモリ容量」の欄に占有するメモリ容量を入力してください。
 入力したら、「OK」をクリックしてください。

🥔 以刊設定		<u>×</u>
○モード1 (default)	:	ScanClient が占有するメモリ領域は自動的に変化します。
© €-⊮2	:	ScanClientは固定のメモリ領域を占有します。 指定するメモリが大きいほど大きなデータをスキャンできますが、ビ ューアを含む他のアプリケーションに必要なメモリが不足する場合が あります。
		指定メモリ容量: 💊 100 MB
		人力する

 下記のダイアログが表示され、ScanClientの使用できるメモリ容量とその他のアプリケーションが 使用できるメモリ容量が示されます。
 このままの設定で良ければ「OK」をクリックしてください。
 設定を変更したいときは「キャンセル」をクリックしてもう一度メモリサイズを指定してください。

メモリ設定	X
ScanClient が使用できる。 その他のプログラムが使用で この設定は ScanClient の	モリは 100 MB です。 できるメモリは 66 MB です。 再起動後、有効になります。
(OK]	キャンセル

5) ScanClient を一度終了し、もう一度起動してください。 これによって設定が有効となり、ScanClient は指定された容量のメモリを確保します。

8 プリントに関する操作説明

KIP Scan Client 上で出力するファイルを選択し、プリントを行うことが可能です。

[参考]

KIP Scan Client はあくまでスキャン用のアプリケーションであるため、プリントに関しては簡易的な 機能しか付与されておりません。

より高度なプリント機能を必要とされるお客様には、弊社のプリント専用アプリケーションである 「KIP Print Client」をご使用していただくことをお勧めします。

8.1 プリント機能を有効にする

KIP Scan Client からファイルのプリントを行いたい場合は、「プリント有効」をチェックしてください。 これによりプリントすることが可能になります。

チェックを解除すると全てのプリント機能が無効になり、プリントすることが不可能になります。

(プリントが可能な状態)

▼ ブリント有効 プリンター					
▼ KIPCON E プリンタ					
プリンタ KIP2720E	004 - KIP2720E00 💌				
□ 自動出力	プリント				
0	<u> </u>				
	セッティング				

(プリントが不可能な状態)

□ <u>フリンF有効</u> 「ブリンターーーー」						
🔽 KIPCON E プリンタ						
プリンタ KIP2720E	004 - KIP2720E00 🔽					
□ 自動出力	プリント					
٢	<u> ヘッダ</u>					
	セッティング					

SclientJ_BO6.doc (Ver. B.O6)

8.2 出力するプリンタを選択する

KIP Scan Client 上のプリンタ選択部のプルダウンメニューにはネットワーク上にある全てのプリンタ が表示されます。

この中からプリントジョブを出力するプリンタを一つ選択します。



[参考]

<u>桂川電機製の[KIPCON E] 搭載プリンタ</u>へ出力する場合は<u>「KIPCON E プリンタ」をチェック</u>します。 これをチェックすることにより、「ヘッダ」と「セッティング」の設定を行うことが可能になります。 <u>他社製のプリンタ/プロッタで TIFF または HPGL-RTL が出力できる製品の場合、</u> 「KIPCON E プリンタ」のチェックを外すことで出力を行うことが可能になります。 ただしこの場合、「ヘッダ」、「セッティング」の機能を使用することはできません。

「こここの場合、「ヘッダ」、「セッティング」の機能を使用9 ることはできません。 「ヘッダ」と「セッティング」に関しては、121 ページ以降の[8.5 ヘッダの設定]および 123 ページ以降の[8.6 各種プリント設定を変更してプリントする]を参照してください。

(「KIPCON E プリンタ」をチェック)

▼ ブリント有効 「ブリンターーーーー」						
🔽 KIPCON E プリンタ						
プリンタ KIP2720E	004 - KIP2720E00 💌					
□ 自動出力	プリント					
0	<u> </u>					
	セッティング					

(「KIPCON E プリンタ」のチェックを解除)

✓ ブリント有効 「ブリンターーーーー」					
IT KIPCON E プリンタ					
プリンタ KIP2720E	004 - KIP2720E00 💌				
[自動出力	プリント				
٢	ヘッダ				
	セッティング				

SclientJ_BO6.doc (Ver. B.06)

8.3 ファイルを選択してプリントする

1) ファイル表示部内のファイルからプリントしたいファイルをクリックして選択し、プリンタ 設定部の「プリント」ボタンをクリックします。

[KIPCON E プリンタ]をチェックして桂川電機製の KIPCON E 搭載プリンタへプリントする場合は 「ヘッダ」と「セッティング」の設定を変更することが可能です。変更は「プリント」ボタンを クリックする前に行います。

	(ファイル表示部)	(「プリント」ボタン)
✓ KIP Scan Client ファイル(E) 表示(W) オブション(Q) ヘルプ(E)		×
ファイルの種類 ALL (**)	フォルダの作成 フォルダの削除	単位:ミリ
	ファイ レ サイズ 更新日 tif TIF 57KB 09/21/00 09:15 AM tif TIF 143KB 09/21/00 06:04 PM tif TIF 144KB 09/21/00 06:05 PM tif TIF 39KB 09/27/00 02:39 PM	スキャナ 「 自動表示 「 編集有効 「 編集有効 「 連続スキャン 再スキャン セッティング エッジ7除去 ブリント有効 ブリンタ 「 KIPCON E ブリンタ ブリンタ ブリンタ メリンタ ドIP2720E004 トKIP2720E00
	表示編集	 □ 自動出力 ● プリント ヘッダ セッティング
1米FFフォーマット IFF - G4 (*.tit) ファイル名 Data004		閉じる

8.4 スキャンファイル作成時に同時にプリントする

スキャンを行う前に「プリント有効」をチェックし、さらに「自動出力」をチェックしておくと、 スキャンした原稿の画像をファイルに保存し、同時にプリンタから出力します。

🔽 KIPCON E プリンタ		
プリンタ KIP2720E	:004 - KIP2720E00 💌	
▶ 自動出力	プリント	
Q	<u> </u>	
	セッティング	

8.5 ヘッダの設定

ファイルをプリントする際にヘッダ(フッダ)を一緒にプリントすることができます。 下記の情報をヘッダとしてプリントすることができます。

日付 ファイル名 出力者名 ジョブ名

このうち日付とファイル名はヘッダ機能を有効にするだけでプリントすることができます。 出力者名とジョブ名は個々に入力する必要があります。

[設定方法]

「ヘッダ」ボタンをクリックして下さい。
 「ヘッダ設定」ダイアログが表示されます。

▼ ブリント有効 プリンター	
🔽 KIPCON E プリング	\$
プリンタ KIP2720E	004 - KIP2720E00 💌
匚 自動出力	プリント
٢	
	セッティング

(「ヘッダ」	ボタン)
\' ' <i>\'</i>	1.2.21

ø	▶ヘッダ設定		×
	印字位置	先端左	
	テキストサイズ	30 🛒 EV	
	出力者名		
	ジョブ名		
		OK キャンセル	

(「ヘッダ設定」ダイアログ)

2) 「印字位置」のプルダウンメニューからヘッダを印字する位置を選択します。 また必要であればテキストサイズを指定してください。

🎾 ヘッダ設定	
印字位置	後端 右
テキストサイズ 出力者名	5.0 - III
ジョブ名	
	OK キャンセル

3) 「出力者名」、「ジョブ名」を印字する場合はそれぞれ入力してから「OK」をクリックして ください。

印字しない場合は何も入力せずに「OK」をクリックしてください。

ø	▶ヘッダ設定		х
	印字位置	後端右	
	テキストサイズ	5.0 🛋 30	
	出力者名	KIP	
	ジョブ名	Data001-006	
		OK ++>tzl	

4) ヘッダ機能が有効になっている時は「ヘッダ」ボタンの左側にある丸ボタンが赤色表示されて います。

このままプリントを行うと設定に従ってヘッダが印字されます。

▼ ブリント有効 「ブリンターーーーー」	
🔽 KIPCON E プリンタ	2
プリンタ KIP2720E0	004 - KIP2720E00 💌
[] 自動出力	プリント
٢	ヘッダ
	セッティング

5) もう一度「ヘッダ」ボタンをクリックするとヘッダ機能は解除され、丸ボタンは通常のグレー 表示に戻ります。



8.6 各種プリント設定を変更してプリントする

プリンタ設定部にある「セッティング」ボタンをクリックすると、「プリンタ設定」ダイアログが 表示され、出力画像サイズ、給紙、プリント枚数などの設定を行うことができます。 これらの設定は「KIPCON E プリンタ」がチェックされている場合にのみ行うことができます。

🥔 KIP Scan Client				
ファイル(E) 表示(V) オブション(Q)	ヘルプ(円)			
		コュルがの作家		
ンデイアレジ/理大員 ALL (*.*)		747020716		単位・2日
				単位: 29
Application (D:)		ファイルの	<u>サイズ 更新日時</u>	
Acrobat	🔣 Data001.bmp	BMP	528KB 09/01/00 03:58 PM	
	Data002.bmp	BMP	528KB 09/01/00 04:01 PM	□ □ 編集有効 · スキャン
	Data003.bmp	BMP	42KB 09/01/00 04:03 PM	
Brushes	Data004.bmp	BMP	528KB 09/01/00 04:03 PM	□ 連続スキャン 再スキャン
Calibrat	Data005.bmp	BMP	36KB 09/01/00 04:04 PM	
	Mata006.bmp	BMP	528KB 09/01/00 04:05 PM	セッティング
🕀 🧰 Distillr				 エッジ除去
😟 🧰 Duotones				
😥 🧰 EXTRAS				▼ プリント有効
🕀 🧰 HANAWIN				
🗄 💼 Help				
i jEDWIN				▼ KIPCON E プリンタ
				-ft Dub Technical Semilar
				7073 Technical Service
				□ 自動出力
My data				 ヘッダ
ScanData				
H Macros				● セッティング
	11			
		表	示 編集	
保存フォーマット TIFF - G4 (*.tit) 🔽			
ファイル名 Data005				閉じる
F1 キー押下でヘルプを表示します				容量:2.00 GB 空き容量:1.08 GB //
,				, ////

(「セッティング」 ボタン)

(「プリンタ設定」ダイアログ)

🥔 プリンタ設定	×
ファイル設定	
出力サイズ オリジナル 💽	X: 100.00 %
選択サイズ	Y: 100.00 %
オリジナル	► XY 個別假定
Edit Delete	
紙種 普通紙	給紙 自動 💌
回転 自動 ▼	折り機
枚数 1 -	
- <u>-</u> □ 定型カット	🕘
⊏ ≋∋∽	□ 白黒反転
画像位置	
	キャンセル

次ページ以降で上記ダイアログの個々の設定項目について説明します。

8.6.1 出力サイズ

出力サイズ オリジナル 💽	× 100.00 %
選択サイズ	Y: 100.00 %
オリジナル	► XY 個別設定
Edit Delete	

出力画像のサイズを設定します。

「出力サイズ」のプルダウンメニューから一つを選択してください。 選択されたサイズは「出力サイズ」の欄に表示されます。

出力サイズ オリジナル 💽	X 100.00 %
選択サイズ オリジナル 倍率	Y: 100.00 %
オリジナルA0 A1	► XY 個別設定
Edit A2 A3	
紙種 [都	給紙 自動 💽
	折り機
枚数 1 84	

各サイズの詳細は次のようになっています。

<u>A. オリジナル</u>

出力サイズ オリジナル 💽	X: 100.00 %
選択サイズ	Y: 100.00 %
オリジナル	► XY 個別設定
Edit Delete	

ファイルに保存されている画像のサイズを変更せずにそのままの大きさで出力します。

B. 倍率

出力サイズ 倍率	× 100.00 %
選択サイズ	Y: 100.00 %
倍率	□ XY 個別設定
Edit Delete	

指定した倍率(%値)に画像を拡大・縮小します。 右側の「X」の欄にキーボードで必要な倍率を直接入力します。 入力範囲は 5.00%~400.00%で、0.01%単位での入力が可能です。

出力サイズ 倍率 💌	X: 82.55 %
選択サイズ	Y: 82.55 %
倍率	□ XY 個別設定
Edit Delete	

またこの時「XY 個別設定」をチェックすると、出力画像の縦方向と横方向の倍率を個別に 設定することがが可能になります。

「X」が横方向の倍率、「Y」が縦方向の倍率となります。

出力サイズ 倍率 💽	× 82.55 %
選択サイズ	Y: 84.00 %
倍率	▼ XY 個別設定
Edit Delete	

C. 定型サイズ (AO~A4, 36" x48", 36" x24", B1~B4)

X 82.55 %
Y: 84.00 %
▼ XY 個別設定

出力画像を定型サイズに拡大・縮小します。 下記の定型サイズを選択することができます。

A 系列	A 0,	A1,	A2,	A3,	A4
B 系列	B1,	B2,	B3,	B4	

インチ 36" x48", 36" x24"

<u>D. カスタム</u>



必要な画像サイズ(幅及び長さ)を名前を付けて登録し、いつでも呼び出すことができるようにします。 カスタムサイズを登録した後に幅や長さの変更を行って上書きしたり、登録したカスタムサイズを削除 することも可能です。

[カスタムサイズの登録および呼び出し]

1) 「表示サイズ」のプルダウンメニューから「カスタム」を選択すると、「カスタムサイズ設定」 ダイアログが表示されます。



2) 必要な幅と長さをキーボードで入力します。
 入力できる範囲は幅 50.0mm~914.4mm、長さ 50.0mm~16000.0mm です。
 その後、このカスタムサイズに対する名前を入力してから「OK」をクリックして登録します。

<u> </u>	ズ設定			×
幅	300.0	 長さ	580.0	サイズ : ミリ
名前	My size 1			
	[ок		キャンセル

3) 登録されたカスタムサイズは「表示サイズ」のプルダウンメニューに自動的に加えられるので、 いつでも簡単に呼び出すことができます。



[カスタムサイズの変更]

1) 変更したいカスタムサイズを「表示サイズ」のプルダウンメニューから選択し、 「Edit」をクリックします。

出力サイズ My size 1 🔽	X 100.00 %
選択サイズ	Y: 100.00 %
X = 300.0 : Y = 580.0	► XY 個別設定
Edit Delete	

 「カスタムサイズ設定」ダイアログが表示されるので、幅と長さを必要に応じて変更し、 「OK」をクリックします

カスタムサイ	ズ設定				×
幅	310.0	長さ	595.0	t	けイズ:ミリ
名前	My size 1				
	[OK		キャンセ	n I

[カスタムサイズの削除]

1) 変更したいカスタムサイズを「表示サイズ」のプルダウンメニューから選択し、「Delete」を クリックすると削除されます。



8.6.2 紙種

紙種 普通紙 💌	給紙	自動	•
<u>音通紙</u> 回転 トレベ	折り機		
フィルム 指定なし		オフ	7

プリントに使用する用紙の材質をプルダウンメニューから指定します。 特に指定がない場合は[指定なし]を選択してください。

8.6.3 給紙

紙種 普通紙	-	給紙	自動 💌
回転 自動	•	折り機	自動 給紙1 給紙2
枚数	1		給紙3 給紙4
□ 定型力ット		•	Ĕ <u>製</u> ノー

プリントする際に、何段目の給紙デッキの用紙を使用してプリントを行うかの設定を行います。 ロール紙を使用してプリントする場合は[給紙 1]から[給紙 4]のどれかを選択してください。 手差し用紙を使用する場合は[手差し]を選択してください。

[参考]

給紙の設定を[自動]に設定すると、プリント画像より幅の広いロール紙で、かつ余白が最小となる 幅のロール紙を自動的に選択します。

例えばプリント画像の幅が 500mm で、プリンタに A2(幅 420mm), A1 (594mm), A0 (841mm)の各サイズの ロール紙がある場合、A1 のロール紙が自動的に選択されます。

これは、A2 では幅 80mm 分のプリント画像が失われ、A0 では余白が多くて用紙を無駄に使用してしまうためです。





A2用紙 (420mm幅)



A1用紙 (594mm幅)



A0用紙 (841mm幅)

8.6.4 回転

紙種 普通紙 💌	給紙	自動	•
回転 自動 💽	折り機		
自動 枚数 0		オフ	7
90 日定 270		スタンプ	

用紙に対してプリント画像を90度単位で4段階に回転させることができます。

[参考]

回転の設定を[自動]に設定すると、プリント画像のサイズと選択された用紙サイズに従って最適な 回転(0度又は90度)が自動的に選択されます。

例えばプリント画像がA1の定型サイズ(長さ841mm)で選択された用紙がA0(幅841mm)の場合、 90度の回転が自動的に選択されます。





0 度 回 転 (選 択 さ れ ま せ ん)



90度回転 (選択されます)

8.6.5 折り機

給紙	自動	•
折り機		
	オフ	7

折り機を接続している場合に行う設定ですが、現在使用できない機能です。

8.6.6 枚数

回転 自動	-
枚数	999 -
□ 空利もい	

選択したファイルを何枚プリントするかを指定します。 キーボードで直接入力するか、アイコンを使用して指定してください。 最大プリント枚数は999枚です。

8.6.7 用紙のカット方法

☑ 定型カット □ ミラー

プリント用紙のカット方法を指定します。

カット方法には定型カットとシンクロカットがあります。

「定型カット」をチェックすると定型カットに、チェックを外すとシンクロカットになります。

(定型カット)	(シンクロカット)
定型カット ニ ミラー	□ 定型カット □ ミラー

定型カットを選択した場合、選択された用紙幅に従った定型サイズで用紙をカットします。 例えば AO 幅(841mm)の用紙を選択している場合は、AO 縦置き(1189mm)又は A1 横置き(594mm)の 長さでカットされます。

シンクロカットを選択した場合はプリント画像の縦方向の長さと同じ長さでカットされるので、余分な 後端余白のないプリントが出力されます。

8.6.8 スタンプ

ファイルをプリントする際に、あらかじめ登録しておいた企業ロゴや商標などのスタンプ画像を 印字することが可能です。

また入力した文字列やマクロ(ファイル名・日付時刻など)からなるテキストを、スタンプ画像と 一緒に印字することもできます。

[注意]

現在のところは登録したスタンプ画像を印字することはできませんが、入力したテキストやマクロを 印字することは可能です。



(スタンプ付き)

<u>A. スタンプするテキストの作成</u>

現在のところはテキストのみを印字することが可能です。 下記の手順で印字するテキストを作成してください。

1) 「プリンタ設定」ダイアログ内の「スタンプ」をクリックします。

紙種 普通紙 💽	給紙 自動 💽
回転 自動 💽	折り機
枚数 1 🗮	राष्ट्र 🗾
☞ 定型カット	🥥スタンプ
E ≳∋-	□ 白黒反転

2) 下記の「スタンプ設定」ダイアログが表示されます。

スタンプ設定	
セット名	▼ 保存 削除
- Mai +	・ 重ね合わせ 上書さ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	グレー 100 🛋 %
	回転 0 🚊 度
	□ \$ 7 -
	🗖 スケーリング
長 さ	スタンプ位置 中 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
-	オフセット X: 0ままり Y: 0ままり
- フォント	位置 テキストの左 文字との間隔 1.0 ≈リ
	OK キャンセル

3) 「スタンプ設定」ダイアログ内の「文字」をチェックするとテキストの入力が可能になります。



>	フォント Pr Arial ・ 8 ・ B / 型

4) 印字したいテキストを入力部に入力してください。

☑ 文字	
KIP	<u> </u>
1	
┌ フォント ────	
Tr Arial 💌	8 • B I U
<u></u>	

5) 必要であれば、フォント、フォントサイズ、強調、イタリック、下線などの設定を変更して ください。

文字入力部の上部に実際にどのようなスタンプ画像になるかが表示されるので、設定を変更する 際の参考にしてください。

+	KIP CONFIDENTIAL	: 1 کۇچ د د د د د ب
	文字 IP IP IP IP <th>×</th>	×

- 6) 「スタンプ設定」ダイアログ内のその他の設定を必要に応じて変更してください。 各設定項目の詳細については、139 ページ以降の「C. 各種スタンプ設定の説明」を参照して ください。
- スタンプするテキストが完成し、各種のスタンプ設定の変更を終えたら、「セット名」の テキストボックスに名前を入力し、「保存」をクリックします。
 入力したテキストも含めて「スタンプ設定」ダイアログ内の全ての設定状態がこのセット名で 保存されます。
 これで印字するテキストの作成が終了しました。

×

tzył	名 Confidential 🔽	保存 削除
+	幅	重ね合わせ」上書き
		グレー 100 m %
		回転 0 章 度
		E 25-
		□ スケーリング
長さ	KIP CONFIDENTIAL	

B. テキストの印字方法

1) 「セット名」のプルダウンメニューから、印字したいテキストを保存しているセット名を 選択します。

	X
tzット名 Confidential 모	保存 削除
	重ね合わせ」上書き
	グレー 100 🛒 %
	□ ≈∋~
	□ スケーリング
KIP CONFIDENTIAL	

2) 「OK」をクリックしてスタンプ機能を有効にします。

	フセット
マクロ V 文字 KIP CONFIDENTIAL マカント マクロ ・ マクロ ・	 ■像 参照 参照 位置 テキストの左 文字との間隔 10< ジ
	OK ++ンセル

 スタンプ機能が有効になっているときは、「スタンプ」の左側の丸ボタンが赤色表示されています。
 このまま KIP Scan Client 上の「プリント」をクリックしてプリントを行うと、選択された セット名に保存されているテキストが印字されます。

紙種 普通紙 💌	給紙 自動 💽
回転 自動 💽	折り機
枚数 1 🗧	
▶ 定型力小	🥥 スタンプ
E 35-	匚 白黒反転

✓ ブリント有効 プリンター	
🔽 KIPCON E プリング	2
プリンタ KIP2720E	004 - KIP2720E00 💌
[自動出力	プリント
٢	স্ত্র
	セッティング

4) スタンプ機能を解除したいときは、もう一度「スタンプ」をクリックしてください。 丸ボタンは通常のグレー表示に戻り、スタンプ機能は解除されます。



「プリンタ設定」ダイアログ内の「スタンプ」をクリックすると、「スタンプ設定」ダイアログが 表示されます。

このセクションでは、、「スタンプ設定」ダイアログで行う各設定項目の説明をします。



・ 幅 ・ 「 100 mm × 回転 0 mm 度 「 25- 「 25- 『 25- 「 25	タンプ設定 セット名	2	
	+		
Z → 2 ¹ ÚZ P m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m m			□■転 ┃ □ 1 度 □ ミラー □ スケーリング
- - 文字 - - - - 文字 - - - - - - - - - -	長さ		スタンプ位置 中 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
「オントー 「オントー 「「「オントー 「「「オントー 「「「「オ・コー」」 「「「「オ・コー」」 「「「「オ・コー」」 「「「「オ・コー」」 「「「「オ・コー」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「」 「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「」	 文字		オフセット X: 0 葉 ミリ Y: 0 ま ミリ
中 Arial ●			
	「社 Arial マクロート	▼ ⁸ ▼ B <i>I</i>	<u> <u> </u> <u> </u></u>

(「スタンプ設定」ダイアログ)

(1) 「セット名」の保存と削除

「スタンプ設定」ダイアログに含まれる設定項目を必要に応じて変更し、いつでも簡単に呼び出す ことのできる設定条件としてセット名を付けて保存することができます。 また保存されているセット名の設定条件を変更して上書きしたり、不要になったセット名を削除する ことも可能です。

セット名の保存、呼び出し、上書き、削除は下記のように行ってください。

1) 「スタンプ設定」ダイアログに含まれる各設定を必要に応じて下図のように変更します。

≫ スタンプ設定	×
tz까名	保存 削除
+ CAUTION!	重ね合わせ 上書き グレー 70 葉 % 回転 22 葉 度 「ミラー マ スケーリング
長さ	スタンプ位置
	オフセット
フォント Tr Arial マクロ	■ 位置 「テキストの左 ▼ 文字との間隔 1.0 3リ
	OK キャンセル

2) この設定条件につける名前を「セット名」のテキストボックスに入力します。 それから「保存」をクリックして設定条件を保存します。

セット名	Caution	•	保存	削除

3) セット名を保存した後は自動的に「セット名」のプルダウンメニューに加えられるので、 いつでも簡単に呼び出すことができます。

セット名	Caution	•
	Caution Confidential	

4) 保存済みの設定条件を変更して上書きしたい場合は、そのセット名を「セット名」の プルダウンメニューから選択し、各設定を必要に応じて変更してから「保存」をクリックします。 下記のダイアログが表示されるので、上書きしてもよければ「はい」をクリックしてください。



5) 保存済みの設定条件を削除したい場合は、そのセット名を「セット名の」プルダウンメニュー から選択し、「削除」をクリックします。

セット名	Caution	_	保存	削除

6) 下記のダイアログが表示されるので、削除してもよければ「はい」をクリックしてください。



(2) 重ね合わせ



プリント画像とスタンプ画像が重なってしまった場合に、どのように処理するかの設定を行います。 「上書き」と「透過」のいずれかが選択でき、「上書き」を選択すると、プリント画像の上に スタンプ画像がかぶさるように処理し、「透過」を選択するとプリント画像の下にスタンプ画像が 隠れるように処理します。

下記の例では CONFIDENTIAL がスタンプです。

(上書きの場合)

(透過の場合)



(3) グレー

グレー 100 🕂 %

スタンプ画像のグレー率を設定します。 値が小さいほど明るい灰色になります。 設定範囲は1~100%です。

(グレー率100%時のスタンプ)



(グレー率 50%時のスタンプ)



SclientJ_BO6.doc (Ver. B.06)

(4) 回転

スタンプ画像を回転させて印字することができます。 1度単位での設定が可能で、値を増やすとスタンプ画像が反時計方向に回転します。



(60 度回転)

(5) ミラー



「ミラー」をチェックするとスタンプ画像の左右を反転させて印字します。

(「ミラー」のチェックを解除)

KIP CONFIDENTIAL (「ミラー」をチェック)


(6) スケーリング

🔽 スケーリング

例えば A1 の大きさで保存されたファイル画像を A0 の大きさでプリントする用に、ファイルに保存 されている画像のサイズを拡大・縮小してプリントする際、スタンプ画像を一緒に拡大・縮小するか しないかの選択を行います。

「スケーリング」をチェックすると、スタンプ画像も一緒に変倍されます。

(「スケーリング」をチェック)

🔽 スケーリング



(「スケーリング」のチェックを解除)

🔲 スケーリング



(7) スタンプ位置



スタンプ画像をプリント用紙上のどこに印字するかを指定します。 9種類の基準位置から1つを選択してください。

(右上を選択)





(左下を選択)





(8) オフセット

前ページではスタンプ画像を印字する基準位置を指定しましたが、ここではさらに細かく印字位置を 指定することができます。

位置の指定は横方向の移動量「X」と縦方向の移動量「Y」にそれぞれ値を入力することで行います。 入力可能範囲は±500mm で、前ページで指定した基準位置から何ミリずらして印字するのかを指定 します。

横方向「X」の場合、値を増やすとプリント用紙上のスタンプ印字位置が右側へ、値を減らすと左側へ 移動します。

縦方向「Y」の場合、値を増やすとプリント用紙上のスタンプ印字位置が上へ、値を減らすと下へ移動 します。

下記の例はスタンプの印字基準位置が中心で、右に100mm、下に200mm印字位置をずらす場合です。





SclientJ_BO6.doc (Ver. B.06)

(9) 枠



「枠」をチェックすると、テキストを枠で囲んで印字することができます。

KIP	KID
	KIP

「枠」をチェックした場合、枠線の太さと、それからテキストと枠線の間隔を指定することができます。 枠線の太さは 0.1mm~10.0mmの範囲で、テキストと枠線の間隔は 0.1mm~10.0mmの範囲でそれぞれ指定 できます。

KIP	KIP
CONFIDENTIAL	CONFIDENTIAL
ビ 裕 「 「 ロ 5 ミリ 文 字との間隔 1.0 ミリ	

(10) 文字

<u>~</u>
~
▼ 11 ▼ B I <u>U</u>

スタンプと一緒に印字するテキストを作成します。

1) 「文字」をチェックすると文字設定部全体が設定可能な状態になります。

	A
フォント- 「 本 Arial	<u>u</u>

2) テキスト入力部に、印字する文字列を入力します。

─☑ 文字 WARNING!	X
フォント 「牡 Arial	▼ 11 ▼ B Z <u>U</u>
70□ ►	

 必要であればフォント、フォントサイズ、強調、イタリック、下線などの設定を行います。
 文字入力部の上部にあるビューア画像に実際に印字されるテキストが表示されるので、設定の 参考にしてください。



(例:フォントサイズを24ポイントに変更し、強調、イタリック、下線を使用した場合)

(11) マクロ



日付、時刻、ファイル名などのテキストを自動的に入力する機能です。

[注意]

現在「配布先」を印字することはできません。 ご了承ください。

1) 「マクロ」のプルダウンメニューから必要なマクロをクリックして選択してください。 文字入力部の上部にあるビューア画像に選択されたマクロが「< % X X % >」というように表示 されます。

(下の例のように「日付」を選択した場合は、「< % Date % >」と表示されます。)

- 幅 +	幅+
E KIP CONFIDENTIAL	 KiP CONFIDENTIAL <%Date%>
▼ 文字 KIP CONFIDENTIAL フォント 予 Arial ▼ 18 ▼ B ▼ 型 マクロ ● 日付 時刻 ファイル名 ファイル名 ファイル名 ファイル名 ファイル名 ファイル名 コーザ名 副市先 ページNo. コンピュータ名	マクロート

プリントを行うと、選択されたマクロが印字されます。
 例えば「日付」を選択した場合、プリントを行った日付が下図のように印字されます。



(12) 画像(現在使用できません)

画像	
	参照
位置	テキストの左
文字との間隔	1.0 SU

企業ロゴや商標その他の画像を印字するときに行う設定ですが、現在のところ使用できません。 ご了承下さい。 8.6.9 ミラー

□ 定型カット	
🔽 ೩ラー	

「ミラー」をチェックすると、プリント画像の左右を反転させます。



8.6.10 白黒反転



「白黒反転」をチェックすると、プリント画像の白黒を反転させます。



8.6.11 画像位置

□ \$ 5 -	
画像位置	

プリント画像の用紙上での位置を細かく調整することができます。

1) 「プリンタ設定」ダイアログ上の「画像位置」ボタンをクリックすると、「画像位置設定」 ダイアログが表示されます。

(「画像位置」 ボタン)

画像位置

□ ≈∋~

(「画像位置設定」 ダイアログ)



2) 9種類のプリント位置が選択可能なので、必要なプリント位置をクリックして選択してください。



 プリント画像の位置をより細かく調整したい場合は、「オフセット」の欄で値を設定することで 縦方向・横方向の位置を微調整することができます。
 「X」は横方向、「Y」は縦方向の位置調整であり、それぞれ 1mm 単位で±500mm の範囲で入力が

「X」は傾方向、「Y」は縦方向の位直調整であり、それそれ「mm 単位で±500mmの範囲で入力が可能です。



9 ビューア・エディタの登録

KIP Scan Client をインストールするとKIP Scan Client 専用のビューア/エディタが一緒に インストールされます。 ビューア・エディタの登録を行っていない場合はこの専用ビューア/エディタを自動的に使用しますが、 お客様のお好みのビューア・エディタを使用したい場合は登録することによって使用することが できるようになります。

9.1 ビューアの登録

1) メニューバーの「オプション」から「設定」、「ビューア」を選択します。



7) 下記の「ビューア選択」ダイアログが表示されます。
 右側の「...」をクリックします。

ં €1−ア選択	×
ビューア選択	
	OK キャンセル

3) 下記のダイアログが表示されるので、使用したいビューアを選択して「開く」をクリックします。

厭				? ×
ファイルの場所型: -	ScanClient	•	E	
StampSettings				
KipScan exe				
View2.exe				
- 	Mow? ove			
77176400	Viewz.exe			m\©
ファイルの種類(工):	Exe Files (*.exe)		•	キャンセル

「ビューア選択」ダイアログに戻るので、「OK」をクリックします。
 これで選択したビューアの登録が完了し、使用することが可能になります。

✓ビューア選択	×
ビューア選択	
D:¥ScanClient¥View2.exe	
	OK キャンセル

[参考]

他社製のビューアを登録した後、登録を解除して再度 KIP Scan Client 専用ビューアを使用したい 場合は、「ビューア選択」ダイアログを表示させ、何もファイル名が表示されていない状態で「OK」 をクリックしてください。

🥔 ビューア選択	×
ビューア選択	

9.2 エディタの登録

1) メニューバーの「オプション」から「設定」、「エディタ」を選択します。



下記の「エディタ選択」ダイアログが表示されます。
 右側の「...」をクリックします。

工ディタ選択	×
エディタ選択	
	<u> </u>

3) 下記のダイアログが表示されるので、使用したいエディタを選択して「開く」をクリックします。

猒			? ×
ファイルの場所の:	😋 ScanClient	- 🗈	2 🖻 🔳
StampSettings			
Kippitexe			
View2.exe			
ファイル名(N):	View2.exe		開<(_)
ファイルの種類(工):	Exe Files (*.exe)	•	キャンセル

「エディタ選択」ダイアログに戻るので、「OK」をクリックします。
 これで選択したエディタの登録が完了し、使用することが可能になります。

×
OK キャンセル

[参考]

他社製のエディタを登録した後、登録を解除して再度 KIP Scan Client 専用エディタを使用したい 場合は、「エディタ選択」ダイアログを表示させ、何もファイル名が表示されていない状態で「OK」 をクリックしてください。

●エディタ選択	×
エディタ選択	
	キャンセル